

文化を創る、フラッグシップ。

2022 冬

# GRANSHIP

グランシップマガジン vol.28



GRANSHIP グランシップマガジン vol.28 2021年12月15日発行

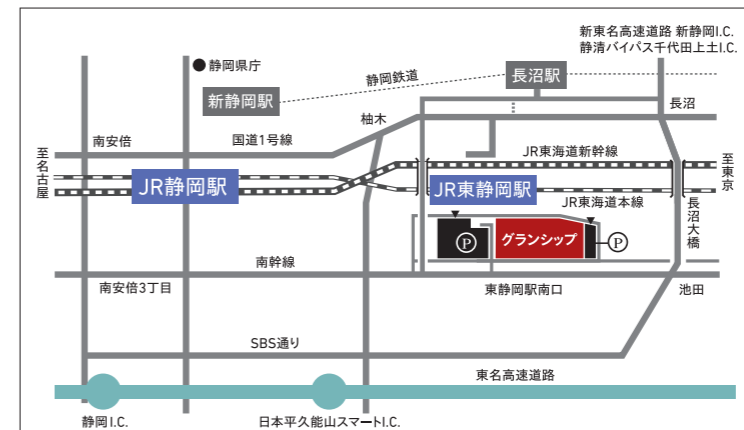
特集 NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト  
フル・オーケストラによる完結編  
シリーズⅢ ～ロマン派から印象派へ+  
野平一郎 静岡トリロジーⅢ「瞬間と永遠の歌」～

GRANSHIP サポーターズEYE



グランシップ全館リニューアルオープン記念コンサート

撮影サポーター: 杉山美矢子



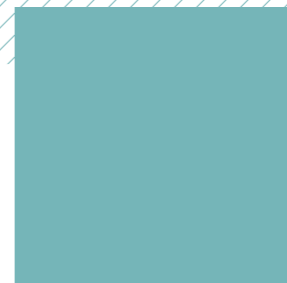
#### ACCESS

- 🚶 JR東静岡駅南口隣接  
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- 🚗 東海道新幹線(ひかり)で  
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間  
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- 🚗 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分  
日本平久能山スマートI.C.から10分  
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分  
静岡バイパス千代田上土I.C.から10分
- ✈️ 富士山静岡空港から静鉄バス  
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分  
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分

公益財団法人 静岡県文化財団



静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団  
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <https://www.granship.or.jp>



## GRANSHIP Contents

### GRANSHIP Feature Stage

NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト

04 フル・オーケストラによる完結編

シリーズⅢ〜ロマン派から印象派へ+

野平一郎 静岡トリロジーⅢ「瞬間と永遠の歌」

### GRANSHIP Feature Stage

06 GRANSHIPにつぼんども劇場

寄席わんだーらんど×能楽わんだーらんど

08 GRANSHIP 高松宮妃のおひなさま展

### Interview

10 スペシャルインタビュー・宮下 奈都

感情があふれそうで、書かずにはいらなかった。

### Pick up 1

12 「雷づくし」の特別公演

GRANSHIP 伝統芸能シリーズ GRANSHIP 静岡能

### Column

13 岩下尚史の伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。 Vol.28 これが本当って、本当にそうですか。

### Pick up 2

14 伝統と革新のオーケストラが菊川市に登場

京都市交響楽団 名曲コンサート

### Pick up 3

15 お洒落で心地いいジャズの贈りもの

GRANSHIP ヴァレンタイン・ジャズ・ライブ a k i k o

### GRANSHIP Event Calendar

16 2022年1月〜3月 GRANSHIP イベントカレンダー

20 GRANSHIP 全館リニューアル公演・イベント開催レポート

22 GRANSHIP 友の会 会員募集中!

bakery&cafe GALLERY 2021年11月10日オープンしました!

### Outreach

23 GRANSHIP 子どもアート体験! 学校プログラム

六代目宝井馬琴 監修 講談教室

24 2022年4月から活動開始!

第25期 GRANSHIP サポーター 募集します!

### Exhibition

26 静岡の文化芸術で 新年を心豊かに 1月〜3月のイベント情報

30 Information アーツカウンシルしずおか

### Information

32 知っておきたい富士山のこと、静岡の酒と肴のこと。 企画展を誌上ギャラリーで鑑賞。担当研究員がナビゲートします。

### Information

34 恋に縁取られた、人と妖怪の契りの物語—— SPAC

新春を彩る泉鏡花×宮城聰の大人気スペクタクル

36 Information 静岡県立美術館

美術館のpromナードを歩いてみませんか?

### Introduction

38 GRANSHIPの貸し施設貸館インフォメーション 中ホール・大地

### Information & Communication

### 表紙の絵

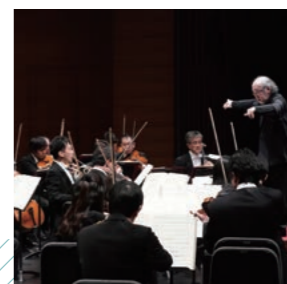
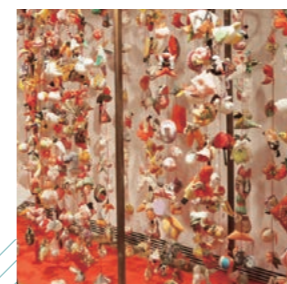


浦田周社 《日本平の夜明け》2012年 元旦 480×660mm 木版画

〈静岡市駿河区と清水区の境にある、富士山と清水港を望む名勝。2018年に「日本平夢テラス」がオープン。〉

浦田周社(うらた かねたか)

1939年静岡市生まれ。高校卒業後、家業である浮世絵処「版隈」六世を継ぐ。1976年文化庁認定重要民俗文化財選定保存技術保持者に認定。浮世絵木版画彫摺技術保存協会会員となる。1994年静岡市芸術文化奨励賞受賞。1999年静岡県文化奨励賞受賞。2016年静岡県知事表彰受賞。2019年令和元年度文化庁地域文化功労者表彰受賞。2016年静岡産業大学内に「浦田周社木版画美術館」開館。構想から彫り、摺りまで自ら手がけ作品を制作する一方、伝統技法の継承保存や版画の伝承、普及に尽力する。白日会会員、国際浮世絵学会会員、東京伝統木版画工芸協会会員、静岡県版画協会顧問。



## 大岡 信の ことば

静岡県を代表する詩人・大岡信の言葉を使うことが、すでに静岡と関連していますが、この三部作を貫く「静岡を形成した時間と空間の大きさで表現する」という観点からも詩を選んでいきます。特に第3楽章には大岡氏が富士山を詠んだ言葉を使い、富士山の持つエネルギーを表しています。言葉のエネルギーが音楽のエネルギーに転化し、ひいては静岡の未来をより熱いものに、破壊を恐れず新たなものが現れる、「新生」のイメージを込めています。

「静岡」が音楽になるってどんな感じ？

「静岡トリロジー」の“生みの親”  
野平先生が特別解説

5つの  
「静岡」を  
感じてみよう！

## 静岡児童 合唱団

児童合唱は、「時間」の表現でもあります。静岡の未来を担うのが子どもたちです。大人のオーケストラ、そして児童合唱、そこに世代交代が含まれています。大岡氏の詩を子どもたちに受け継いでほしいと願っています。石や木片といったプリミティブ(原始的)な打楽器を使うことも「時代」や「空間」の表現です。一方でオーケストラの打楽器奏者は、進化した「現代」の打楽器を奏でます。古代から現代へと長い時間が作るコントラストが描かれています。

## 富士山

富士山そのものを描くわけではありません。ここでもまた、抽象的な表現となります。静岡をかたち作った巨大な空間・時間の一方の端として現れます。富士山がポテンシャルとして持っている大いなるエネルギーに惹かれます。ここに未来を託そうと、大岡氏の詩を頼りに、詩の中に登場する言葉を探していきました。

## 瞬間と 永遠の歌

静岡を形成した壮大な時間と空間を思いながら、このタイトルをつけました。フランスで妻を亡くし、悲嘆にくれていた作曲家の友人の作品タイトルからきています。その作品では、時間が凝縮していると同時に感じられないほど長く続いているものとして表現されています。今この瞬間にも永遠の流れが隠されています。私の作品も、そうありたいと思ったのです。音楽が演奏されるのは一瞬の出来事ですが、聴いた人の心にずっと残って欲しいと考えています。詩の最初の引用「時は<sup>は</sup>涯ない時はない」は、まさにこのタイトルと呼応しています。

## 野平 一郎

「静岡は自分を成長させてくれた重要な場所」、そのように発言したのは、音楽家にとってホールがとても重要だからです。音楽を演奏し、音楽を聴くことによって成長していきます。「音楽を聴くことによって音楽家になる」と言ったのは確かアンドレ・マルローでしたが、私にとって静岡はそうした実践の場所です。今回のIIIに限らず、グランシップでIとIIを自ら演奏したことで、いろいろなことが分かりました。IIIで、さらに大規模なオーケストラやコーラスと一緒にすることで、そして同時にフランス音楽を演奏することで、音楽家としてまた一段と成長したいと思ったり、成長するでしょう。それは富士山に眠る爆発力が次の世代を産んでいくように、私にとってもさらに成長するひとつの起爆剤となるのです。

2018年3月3日  
静岡トリロジーI

記憶と対話



2019年3月24日

静岡トリロジーII「終わりのなき旅」



# NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト フル・オーケストラによる完結編 シリーズIII ~ロマン派から印象派へ+ 野平一郎 静岡トリロジーIII「瞬間と永遠の歌」~

作曲家・野平一郎が静岡のために書き下ろす渾身の委嘱作品の第3弾

静岡県文化財団は、静岡にゆかりが深く、日本を代表する作曲家・ピアノの野平一郎氏に、悠久の歴史、大自然を有する「静岡」をイメージした楽曲の作曲を、文化プログラム作品として委嘱しました。野平氏は、駿河湾の深い海から富士山へと押し上げる静岡という大空間、それを育んだとてつもない時間を、「静岡トリロジー」と題した三部作として表現。2018年3月に「一作目「記憶と対話」、2019年3月に「二作目「終わりのなき旅」」をグランシップで世界初演してきました。今回披露するのは、この大作の完結編である三作目「瞬間と永遠の歌」。野平氏がこれまで追求してきた「響の集大成」として静岡の歴史に残る作品になるに違いありません。

このプロジェクトは静岡から全国に、そして世界に発信する大きな文化的財産となることを目指しています。

完結編は、フル編成のNHK交響楽団の演奏に、静岡児童合唱団も加わります。歌詞には静岡県出身の詩人、大岡信氏の詩「産卵せよ富士」などの一節を使用。

これらをよりお楽しみいただけるよう、野平氏による事前レクチャーの開催も決定！作曲家自ら、ピアノ演奏を交えながら作曲の道のりを語ります。静岡県のために作られた壮大な楽曲をより深く味わうことができるはず。オンラインでの視聴も可能ですので、ご自宅からでもご参加いただけます。

また、このプロジェクトでは音楽の歴史を辿り、時代ごとの名曲もお届けしてきました。今回は、ロマン派から印象派へ向かう時代に生まれ、フランス音楽の歴史を彩った選りすぐりの三曲をN響の演奏でお楽しみください。

シリーズIIを堪能された方も、シリーズIIIではじめて触れる方も、歴史的なこの瞬間をお聴き逃しなく。

### 私自身が指揮をして演奏する、私の渾身のメッセージです

ぜひ、完結編となる「静岡トリロジーIII」を聴きにきていただきたいと思います。フル・オーケストラと児童合唱、そして大岡信の言葉と一緒に、私が静岡に感じた音、音響を楽しんでいただけたらと思います。作曲に1年以上の時間を費やしました。私自身が指揮をして演奏する、私の渾身のメッセージです。どうか素直に受け止めていただけたらと心から願っています。

野平 一郎

1953年、東京生まれ。東京藝術大学大学院修了後、パリ国立高等音楽院に学ぶ。ピアニストとしてソロ、オーケストラとの共演などを重ねる一方、室内楽奏者としても活躍。150曲に及ぶ作品の中には、作品にはフランス文化省、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、IRCAM、欧米の主要交響楽団、国立劇場(日本)、(公財)静岡県文化財団、(公財)静岡市文化振興財団等からの委嘱作品がある。第13回中島健蔵音楽賞、芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞、第44回、第61回尾高賞受賞、2012年紫綬褒章受章、2018年度日本芸術院賞受賞。現在、静岡音楽館AOI芸術監督、東京文化会館音楽監督、東京藝術大学名誉教授、東京音楽大学教授。



NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト  
シリーズIII 事前レクチャー  
野平一郎のオーケストラ塾  
~「静岡トリロジー」完結へ。その壮大な道のりを紐解く~

1/10(月・祝) 14:00~15:30

■大ホール・海 南ホワイエ 講師:野平一郎  
■一般1,000円 ども・学生500円  
(会場・オンライン同額)※事前申込制



NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト  
フル・オーケストラによる完結編  
シリーズIII ~ロマン派から印象派へ+  
野平一郎 静岡トリロジーIII「瞬間と永遠の歌」~

3/6(日) 17:00開演

■中ホール・大地 ■S席:7,500円 A席:6,500円 ども・学生1,000円

〈出演〉指揮:野平一郎 管弦楽:NHK交響楽団  
合唱:静岡児童合唱団・青葉会スベリオル\*

〈曲目〉♪ビゼー:『アルルの女』第2組曲

♪ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲

♪ラヴェル:ラ・ヴァルス

♪野平一郎:静岡トリロジーIII\*(公益財団法人静岡県文化財団委嘱作品)

詞:大岡信の詩より

演目は  
「殺生石」



# 能楽わんだーらんど

を体感しよう!



13:00~

笛や太鼓の華やかな音色、目にも鮮やかな衣装。  
そして、ちょっぴり怖くて不思議な物語。  
親子で「はじめての能楽」を楽しもう!  
演目: 殺生石

写真は2021年3月27日のグランシップ出前公演(御殿場市)の様子

どんな楽器があるかな?

どんな音色だろう?

すぐ目の前で

迫力のある動き!

どんなお話かな?  
イラストで説明もね!

グランシップ



寄席わんだーらんど × 能楽わんだーらんど

# にっぽんこども劇場

小さな子どもたちが日本の伝統芸能に触れられるグランシップオリジナルの「にっぽんこども劇場」を開催!  
間近で本物を「観る」・「聴く」だけでなく、「体感する」ことができるこの機会、ぜひ親子でお楽しみください。

## 寄席わんだーらんど

を体感しよう!



①10:30~/②14:30~

(①と②は同じ内容です)

日本の話芸を代表する「落語」やコマ回しなど、  
親子で日本の芸能を!  
前半はプロの落語やコマ回しを楽しんで、  
後半には落語や曲独楽のパフォーマンスの体験をしてみよう。  
林家正蔵(落語)、三増紋之助(曲独楽)、林家はな平(落語)

写真は2021年2月28日のグランシップ出前公演(下田市)の様子

落語を今日  
生ではじめてみて〜?



林家正蔵

三増紋之助

落語って  
面白い

コマ体験も!

林家はな平

みんなでおしぎ

ありがとうございました

何を食べる所作かな?

## 1/16(日) グランシップ にっぽんこども劇場

■大ホール・海 ■おとな1,500円 子ども(4~28歳以下の学生)500円 ※0~3歳児無料 ※事前申込制  
■対象年齢:4歳~

※対象年齢は参加の目安としてください。すべてのプログラムは0歳児からご入場いただけます。  
ただし、小さなお子さまが泣いてしまう場合等は、落ち着かれるまでロビーへの移動をご案内する場合がありますのでご了承ください。  
※年間イベントカレンダーなどでお知らせしておりました2022年1/15(土)~17(月)「グランシップ世界のこども劇場2022~WINTER~」は、  
新型コロナウイルス感染症の影響により、海外カンパニーの公演中止を決定しました。

# グランシップ高松 宮妃のおひなさま展

高松宮宣仁親王と宣仁親王妃喜久子殿下



婚儀の記念撮影(公益財団法人高松宮妃痛研究基金蔵)



小間物箆箱

衣装・衣桁

また、公演当日お着物でご来場の方に、先着でプレゼントをご用意しております。日本ならではの季節の伝統行事を、色々な楽しみ方をしてはいかがでしょうか。

## 雛の宴～五人囃子のひなまつり～

2月19日(土)14:00～  
■6階交流ホール  
■全席自由／一般2,800円  
こども・学生1,000円  
※未就学児入場不可

〈プログラム〉  
舞囃子「西王母」  
解説「能楽の囃子方とお道具について」他



大倉源次郎  
(大倉流小鼓方十六世宗家・人間国宝)



大島衣恵(喜多流シテ方)



大島輝久(喜多流シテ方)



八反田智子(一噌流笛方)



大山容子(大倉流小鼓方)



大倉慶乃助(大倉流大鼓方)



林雄一郎(観世流太鼓方)

大島輝久(喜多流シテ方) 林雄一郎(観世流太鼓方)

## 「高松宮妃おひなさま展」関連イベント グランシップ伝統芸能シリーズ 雛の宴～五人囃子のひなまつり～

ひなまつりをお祝いする  
一流の能楽師の演奏は  
この日だけの特別

「高松宮妃おひなさま展」関連イベント



おひなさまで飾られる五人囃子は、どんな音楽を演奏しているのでしょうか？高松宮妃のおひなさまの五人囃子は宮中の伝統により雅楽の楽人で行われていますが、一般的にひな人形で飾られる五人囃子は、日本の伝統文化でありユネスコ無形文化遺産でもある能楽囃子方と地謡の演奏形式が多く用いられています。「雛の宴～五人囃子のひなまつり～」では、一流の能楽師による演奏で、華やかにひなまつりをお祝します。能楽の歴史や楽器の紹介もあり、初心者の方にも楽しめる公演です。舞囃子「西王母」では、三千年に一度、花が咲き実がなるといふ桃を侍女に持たせ、天から舞い降りた西王母の舞を披露します。

また、静岡市の伝統工芸で、全国でも有数の産地である雛具や雛人形を、未来へ受け継いでいけるよう、現代のおひなさまも展示します。

そのほか、毎回楽しみにされている方も多い、富士宮本町商店街振興組合レディース会のみなさんによる華やかなつるし飾りも。ひとつひとつ丁寧に作られた動物や花、野菜などの様々なモチーフには全て子どもの幸せを願う意味が込められているそうですよ。

「高松宮妃のおひなさま展」は、今から92年前の昭和5年2月4日、第十五代将軍徳川慶喜公の孫にあられる高松宮妃喜久子さまがご成婚のお支度としてお持ちになった京雛を展示します。幅5.9m、高さ3.6mの大ささながら、雅な佇まいの雛人形、実際と違わぬほど精巧に作られた約600点の調度品の数々。美しく華やかなおひなさまを是非ごらんください。

今回は特別展示として、江戸から明治にかけて描かれた楊洲周延の「学びとお稽古」の錦絵を展示します。(展示協力：萩原敏司(株)紺文シルク会長/きもの研究家)色とりどりの着物の美しさや、当時の女性の生活の様子をうかがい知ることが出来る貴重な資料です。

また、静岡市の伝統工芸で、全国でも有数の産地である雛具や雛人形を、未来へ受け継いでいけるよう、現代のおひなさまも展示します。

## 宮中文化を伝える 京雛をお披露目

期間中には、展示されている楊洲周延錦絵に関するミニ講座や、箏のミニコンサート、紙のおひなさまを作るワークショップなどもありますので、どうぞご家族でお出かけください。

## グランシップ高松宮妃のおひなさま展

2月11日(金・祝)～3月6日(日) 10:00～17:00(最終入場16:30) ■6階展示ギャラリー ■入場無料

手作り小物やお菓子などの販売コーナーも  
おひなさま展の会場前では、県内の福祉事業所で丁寧に作られた小物や、手作りお菓子などを販売。  
協力：特定非営利活動法人オールしずおかベストコミュニティ

ミニ講座  
江戸から明治の「学びとお稽古」を描いた楊洲周延  
2月12日(土) 11:00～12:00 / 14:00～15:00  
■6階展示ギャラリー内 ■観覧無料(予約不要)  
会場内に展示している楊洲周延の錦絵に描かれている着物や礼儀作法について解説します。  
講師・展示協力：萩原敏司(紺文シルク会長/きもの研究家)

◆ワークショップ：紙のおひなさまを作ろう！◆  
2月26日(土) 10:00～16:00(材料が無くなり次第終了)  
■6階展示ギャラリー3 ■参加無料  
紙を使っておひなさまを作ります。小さなお子さまから楽しめます。講師：八木朋美(静岡福祉大学 子ども学科講師)

◆箏のミニコンサート◆  
2月27日(日) 11:00～ / 13:30～(各20分程度)  
■6階展示ギャラリー内 ■観覧無料(予約不要)  
グランシップアウトリーチ登録アーティスト福本礼美による箏のミニコンサート。

本屋大賞を受賞し、映画化された小説『羊と鋼の森』。  
ピアノ調律師を題材にした物語は音楽愛にあふれ、活字から音色が聴こえてくるようでした。  
小説が生まれた背景や音楽への想いなど、作家の宮下奈都さんにお聞きしました。

感情があふれそうで、  
書かずにはいられなかった。

宮下 奈都



穏やかな秋の昼下がり、福井駅からほど近いカフェで待っていると、やさしい秋風のように宮下さんが現れました。数日前にシヨパンコンクールが終了したこともあり、コンクールのお話から始まりました。

「シヨパンコンクールは興奮しましたね。」

はい、本当に。コンクールを見ていると、圧倒的な才能だなんて思いますが、小説を書く時には、そうじゃない人たちを書きたいなって思うんです。あれはドキュメンタリーでとても素晴らしいじゃないですか。だから、わざわざ小説で書く必要性をあまり感じないというか。それよりも支えている人、例えば調律師もそうですが、そういう人たちを書いてみたいなんて思っています。『羊と鋼の森』を書きました。

「素敵ですね。なぜ、調律師だったのですか？」

うちに来てくれていた調律師の方に、ピアノの買い替えを相談したら、「このピアノにはいい羊がいますから大丈夫ですよ」と。ピアノの弦を叩くハンマーはフェルトで出来ているそうで、フェルトの素材は羊毛……。なんて物語的なんだろうと思って心に残っていました。

その後、北海道で暮らしている時に景色が本当に美しく、これは言葉にできないなと思ったんです。その時に言葉にできない美しさって音楽も同じだなんて、それなら、北海道の美しい自然と音楽を結びつけて書いたらどうだろう。それは、今ここに

ることができるかもしれないと思いついて書き始めました。

「森の描写やピアノの音色を表す言葉が絶妙で音や映像が広がりました。」

体験したことを、すぐに小説にするというのを今までしてこなかったのですが、あの時は感情があふれそうで、書かずにはいられなかったんです。風の音や樹が輝いている美しさって音楽と通じているなって。

以前音楽家の方が、「自然と音楽は分かちがたいものだ」と仰っていて、やっぱり本当だったな、書いて良かったなって心強く感じました。

「映画では小説の演奏シーンが具現化されていて、あの曲はラヴェルだったの？シヨパン？」と楽しめました。

私も感激しました。監督と音楽監督がたくさんの曲を聴いて、いちばん合うと思うものを選んでくださって、「これでどうでしょう？」というかたちで。本当にありがたいなと思ってお任せしました。小説を書いた時は、読む人それぞれが好きな曲を思い描いてくれたらいいなと思っていたのであって特定しなかったのですが、映画ではそういうわけにいかないですよね。調律後のピアノの音色が変わったことも表現しなければいけないし、とても勇気の要ることに取り組んでくださって嬉しかったですね。

「小さい頃からピアノを習っていたそうですね。」

でも、全然うまくないです(笑)。

「一つ良いことがあって、小説を書いていって行き詰まったりした時に、一番いいのがピアノを弾くことなんです。昔、小学生ぐらいのときに弾いていたような曲を1曲弾いただけで、なぜか小説向きの思考になって書けるようになるんです。小説を書く時に使われる脳とピアノを弾く時に使われる脳が隣り合っていて、刺激し合うのかなと思って、他にもそういう人がいないかとネットで検索したんですけど、特に見当たらず。私がたまたまですかね？」



私がピアノを弾き始めたのは3歳の時でした。父の退職金でピアノを買ってくれたんです。中学校に入る頃までは夢を持って弾いていまして、曲が難しくなるにつれて練習しない限りうまくなるんだと気づいて、そこからは失速して……。でも、ピアノを習わせてもらっていたおかげでこんなにも音楽が好きになり、子どもたちもピアノを弾くようになりました。彼らなりに楽しんでるし、私も楽しませてもらいました。

「よく聴いた作曲家はいますか？」  
私が小さい頃は、「子どもにもモーツァルトを聴かせると良い」という時代だったので、いつも家ではモーツァルトがかかっていた。ピアノ曲だけではなくて、オーケストラの曲も。なので、今でもモーツァルトの曲が流れると、弟と「これね〜」ってなりませ(笑)。

「来年3月18日の「本と音楽の素敵な出会い」、楽しみです。」

はい、楽しみです！今回「一緒に読んでいただくピアノリストの福間さんとは一度お会いしたことがあります、とても素敵な方です。だから、すぐ傍で演奏を聴くことができると本当にラッキーだなって。私が選んだ曲を福間さんが弾いてくださることももちろん嬉しいですが、私のために選んだ曲を弾いてくださることが、いちばんの楽しみです。」

「調律師の外山さんとのトークコーナーもあります。」

外山さんはとてもシャイなので、「僕に振らないで」と仰りそうですが、調律師にとっていちばん大事なことは何か、を聞いてみたいです。

小説を書く時にも調律師の方に取材させていただきましたが、職人であって芸術家という印象を受けました。限られた状況で完璧に近い状態に仕上げる作業は、「せめぎ合い」のようだと思うので、「そこで諦める」と仰っていた方がいました。小説もいくらでも直したくなって、そのうち分

からなくなる。「これで完成」と決めるところが似ているかなと思います。「諦める」という表現は、誠実さの現れだなと思いましたね。」

「今後取り組んでみたいテーマは？」  
特に決めているわけではないですが、無意識に音楽が出てくるんです。今書いている作品も登場人物たちが歌っています。「今度は歌うんだ」と思いながら楽しんでいきます。」

「最後にマガジンを愛読している方々にメッセージをお願いします。」

クラシックコンサートに対してマナーなどを気にする方も多いように感じます。『羊と鋼の森』の外村君(主人公)もそうでしたが、「好きだから聴くのがいちばん楽しい。今回のイベントは、ピアノリストや調律師のお話があるのでとても親しみやすいと思います。ピアノリストがどんな思いで弾くかを知ると、見える景色が変わるかもしれません。みなさんと一緒に楽しめたらいいなと思っています。」

取材後、読者プレゼント用にサインをお願いしたら、お名前の横にハンコをポンッ。上手く押せたようで、「やったー！」と喜んでる姿が可愛らしかったです。ちなみに、娘さんお手製の消しゴムハンコだそうです。休日を返上して取材に協力してくれたカフェ・マギー・ズ・ファームさん、ありがとうございました。



# Natsu Miyashita

宮下 奈都 作家

1967年福井県生まれ。上智大学文学部卒。2004年『静かな雨』で文壇新人賞佳作入選。2007年初の単行本『スコールNo.4』が話題を呼び、ロングセラーに。2015年に刊行された『羊と鋼の森』が翌年本屋大賞ほか2つの大賞を受賞し、史上初の三冠を獲得、ベストセラーになる。登場人物の日常の風景や感情をみずみずしい文章で丁寧にすくいあげる作風で人気を得ている。著書に、『よるこびの歌』『太陽のバスタ、豆のスープ』『メロディ・フェア』『窓の向こうのガーシュウィン』『ワンさぶ子の怠惰な冒険』など多数ある。

## 本と音楽の素敵な出会い『羊と鋼の森』

3/18(金) 19:00~  
■中ホール・大地  
■一般3,800円 小学生1,000円

## vol.28 これが本当って、本当にそうですか。

もちろん、国家主催の儀式や宴への招待状には、紋付が望ましいというふうな決まりと云うか要請はあるようですが、日常の装いに関しては、それぞれ自身の判断と好みに任されているはず。

そもそも、現代の私たちの和装に、法規で定められた服制というものが、どこにあるのでしょうか。

しかし、そんな場合でも、手を貸しながら、これはこうして、あつして、高いところから意見がましいことは言わないほうが、相手の心にも染み、こちらの気分も好いものです。

これが外出先で帯がそらどけしているとか、履物の緒が切れて途方に暮れた人にゆきあったときに、お困りですか、と声をかけ、先方が頷いたならば話は別です。

ひどいになると、頼みもしないのに衣文をとりなおすやら、帯を引き結ぶやら、まことに苦勞性な御節介も少なくないとも聞きました。

和服を着た若い人を見て嘲笑したり、聞こえよがしの指斥をすることを「キモノパトロール」と呼ぶ流行り言葉があるそうです。

## 伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。 岩下尚史

どちらか、現在行われる冠婚葬祭の容儀でさえ、仔細に見れば、ある時代の、ある地方の、ある業者が考案して売り広めたものが世間のあいだで常識化し、今では古来連綿たる伝統であるように思いなされている場合もあるのです。

まして、着こなしに関しては個性の表出です。他人の装いに対して、たんなる個人の感想に過ぎない差し口をはさむのは僭越であり、いっそ非礼に当たりませう。

いゝえ、本当のことを知らない人には教えてあげないという親切心から出ただけにタチの悪い、およそ独善的な声で聞こえるようですが、いったい、この限りもなく広い世の中に、誰もが腹の底から納得できる、本当の事などというものがあのでしょうか。或るひとつの着付け教室で教えることだけが、本当だとは言えません。

それを知るには、明治、大正、昭和、平成、令和という五代のあいだに撮られた人物写真を御覧になれば一目瞭然とあります。

昔に遡るほど、ひとの属する社会や地域によって、装いは実に多様であり、同じ華族のなかでも、それぞれの家風に

## グランシップ伝統芸能シリーズ グランシップ静岡能 「雷電」、「来殿」の貴重な二本立て 演目の変化を分かりやすく解説

雷電

ユネスコ無形文化遺産である能楽、文楽、歌舞伎を年間通してお楽しみいただける「グランシップ伝統芸能シリーズ」。新春恒例の「グランシップ静岡能」では、約一年の工事休館後、はじめての本格的な能楽公演を宝生流による特別公演として「雷」に関連した演目をそろえてお届けします。

長い歴史を刻んできた能楽は、昔のままに受け継がれている一方で、実は時代の流れや様々な環境に影響されながら柔軟に変化し継承されてきました。能楽の中には、災いと恵みの両方をもたらす自然への畏怖の念を感じられる演目も多数存在しています。

来殿

また、一つの演目でも時代に合わせた内容が変化し、新しい曲が生まれ、元々の演目が廃曲になることもありました。

今回の公演では、宝生流で明治時代に降廃曲扱いとされ、2011年に、現宝生宗家が復曲させた演目「雷電」と、その「雷電」を元に、幕末に改作された、これまでの現行曲「来殿」

をそれぞれ上演。上演前には、時代や環境に合わせて能楽が変化してきた歴史を、野上記念法政大学能楽研究所の宮本圭造教授に分かりやすく解説していただきます。

「雷電」と「来殿」には、ともに菅原道真が登場します。注目すべきは、後半の場面。「雷電」では道真公は鬼神として、「来電」では神霊として、異なる姿を見せます。江戸時代、宝生流を庇護した大名前田家は祖を菅原道真としており、道真公を鬼神とすることを避けるため、祖先祭の際に「雷電」を「来殿」と改めました。鬼神ではなく、大富天神と神号を賜り神霊となった道真公が天下の平穩を寿ぐ舞を舞う内容となりました。

この両演目を一度にご覧いただけるまたとない機会です。公演当日は、お着物でご来場の方に先着でプレゼントをご用意しております。新春はじめてのお出かけとして本物の伝統芸能を体感してみませんか。

基づく容儀があり、そのどれが本当とは、おしなべて一口には言えないことが分かるでしょう。

着付に限らず、何の道であっても、習いごとは流儀の教えを金科玉条とするのは当然です。

しかし、他の流儀を認め、尊重することも大切なことです。

私の見た梨園を例に引けば、成駒屋の棟梁たる中村歌右衛門が、「菊五郎のおじさんは、あすこんところをこうなさって、うちとは違いますけれど、まことに結構な一」と、他家の型にも精通していたことを思い出します。

それに付け加えるならば、「いくら親代々の型であっても、自分の持つて生れた柄に合わなければ、合うように工夫致しますね、役の性根(しやうこん)を変えてはいけません」とも。

さて、着付に関して打ち明けますと、和服の専門誌に随想を連載する私の、その肖像写真が掲載されるたびに、例のキモノパトロール御連中からやれやれとものがふくらんでいるの、男のくせに帯の位置が高いのと、毎回、びりびりした投書が寄せられるそうですが、これも承知の上、知ったことではありません。



TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。  
作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史(いわしたひさふみ)作家、國學院大學客員教授、新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキモノ』(ハート婦人面報社)、「北國新聞」にてエッセイを連載中。また、現在、新刊発表に向け、鋭意執筆中。



## グランシップ伝統芸能シリーズ グランシップ静岡能

1/22(土) 14:00開演 ■中ホール・大地

■一般5,500円 子ども・学生1,000円 ※未就学児入場不可

〈演目〉能「雷電」シテ宝生和英 半能「来殿」シテ前田尚廣 舞囃子「加茂」水上優 狂言「神鳴」山本則重  
〈解説〉宮本圭造(野上記念法政大学能楽研究所 教授)

### 「雷電」の装束、面にもご注目!

「雷電」前半の道真公は、亡霊として白い狩衣姿に童子の面をつけて登場しますが、後半では雷神となるため、派手な色合いの狩衣姿、鬼神の面に変ります。前半・後半でがらりと変わるところにもご注目を。



京都市交響楽団



ジョン・アクセルロッド



横山幸雄

## グランシップ出前公演 京都市交響楽団 名曲コンサート

ピアノの名手と繰り広げられる、  
壮大なるチャイコフスキーの世界

古都・京都で、日本で唯一、自治体が設立し運営する京都市交響楽団（京響）。これまで、外山雄三、小林研一郎、井上道義、大友直人と、日本を代表する指揮者が率いてきたという輝かしい歴史を持つ一方、音楽で市民を潤す存在として、京都の人々に支持され、共に歩んできたオーケストラです。

京響は、「お客様に楽しんでもらう」という気持ちに満ちた、ユニークな企画でも注目を集めています。プロジェクションマッピングを駆使して、映像や光と共に演奏を楽しめるコンサートや、お笑い芸人が楽しいトークでナビゲートする音楽会など、楽しみながら、いつのまにかクラシック音楽の魅力に触れられる音楽会を数多く実施してきました。

2015年には、本拠地である京都はもちろん、国内外での活動が評価され、西洋音楽の発展に優れた功績を残した団体として、当時の常任指揮者・広上淳一さんとともに「サントリー音楽賞」を受賞したことも話題になりました。

そんな京響が、グランシップ出前公演として菊川文化会館アエルで披露するのは、チャイコフスキーの重厚にして華麗な世界。ロシアの壮大な大地を感じさせるチャイコフスキーの楽曲にたっぷり酔いしれ、オーケストラを聴く喜びに浸れるプログラムです。

また、今回はピアノリスト・横山幸雄さんも登場。第12回シヨパン国際ピアノコンクールで歴代の日本人として最年少入賞を果たし、海外オーケストラとの共演も数多く重ねてきた横山さんのダイナミックな演奏で、人気の楽曲「ピアノ協奏曲第1番」をお届けします。

2020年4月には首席客演指揮者にジョン・アクセルロッドが就任し、これまで積み重ねた歴史や経験を重んじながらも、新しい取り組みにチャレンジ。「世界に誇れるオーケストラ」として前進を続ける京響が生み出す響きを、ぜひ菊川文化会館アエルでお楽しみください。

### 京都市交響楽団 名曲コンサート

1/29(土) 14:00開演 ■菊川市文化会館アエル 大ホール(菊川市本所2488-2)

■S席4,800円 A席3,800円 子ども・学生1,000円 ※未就学児入場不可

〈出演〉指揮:ジョン・アクセルロッド、ピアノ:横山幸雄、管弦楽:京都市交響楽団 ※指揮者は変更となる場合があります。

〈曲目〉〜オールチャイコフスキー・プログラム〜

♪ 歌劇「エフゲニー・オネーギン」からポロネーズ ♪ ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 作品23 ♪ 交響曲第4番 短調 作品36

#### 物語を想像して聴いてみよう

歌劇「エフゲニー・オネーギン」は貴族オネーギンと田舎の娘タチヤーナの純愛物語。ポロネーズは舞踏会の開始の音楽で、かつて彼女を拒絶したオネーギンが、美しくなった彼女に恋してしまう場面。躍動的で華やかな音楽です。

## Valentine JAZZ LIVE akiko



## グランシップヴァレンタイン・

## ジャズ・ライブ akiko

ジャイヴをキーワードに、  
お洒落に、スイングに魅了する！

抜群のセンスで既成概念にとらわれない活動を続けるジャズシンガー akiko。2001年、名門ジャズレーベル「ヴァーヴ」初の日本人女性シンガーとしてユニバーサルミュージックよりデビュー。既存のジャズの枠にとられない幅広い表現で現在までに23枚のアルバムを発表、国内外で活動を展開しています。これまでに「ジャズ・ディスク大賞」や「Billboard Japan Music Award」をはじめ、数々のミュージックアワードを受賞。音楽以外にもファッション方面のコレクターシオンやプロデュース、選曲、執筆など、活動は多岐に渡り、ボイス・ワークシヨップや子どものためのジャズワークシヨップの他に、アールヴエーダークシヨップやリトリートツアーなども開催して、音楽性やファッション性のみならず、そのライフ・スタイルにも多く支持が集まっています。2018年には「ジャズを詠む」人生を幸せにする、25のスタンダード・ナンバー」という初めてのライフスタイル・エッセイ集も出版。

今年、デビュー20周年を迎え、ますます活躍する彼女がグランシップヴァレンタイン・ジャズ・ライブでは、ジャイヴをキーワードに、スウィートな歌声をお届けします。曲目はマイ・フアンシーヴァレンタインをはじめとする名曲。ジャズが初めての方でも「どこかで聴いたことがある」「この曲楽しいな！」と思っただけの選曲です。「ライブって、音楽って、心の栄養だと思っんです」と言う akiko さん。心地よいサウンドに包まれ、心潤うひとときを過ごしてみませんか。

**akikoさんよりメッセージ**  
コロナ禍でライブを楽しむ機会が減ってしまいましたが、音の振動が私たちの心と身体に大きな影響を与えることは、私自身も、音のワークシヨップなどを通じてすごく実感しています。音楽を楽しむことはもちろん、オンラインの音をヘッドフォンで聴くのは違う、身体で音を聴く、身体全体に音を浴びる体験はライブならではのので、ぜひ会場で、生の音を聴いて楽しんでいただきたいです！

### グランシップ ヴァレンタイン・ジャズ・ライブ akiko

2/11(金・祝) 14:00開演 ■6階交流ホール

■一般4,500円 子ども・学生1,000円

〈出演〉akiko (Vo)、ブルームーンカルテット(黄啓傑(Tp)、富永寛之(Gt/Uke)、工藤精(B)、木村純士(Dr))

〈曲目〉♪ マイ・ファンシー・ヴァレンタイン/My Funny Valentine

♪ スウィングしなげりや意味ないね/It Don't Mean A Thing (If It Ain't Got That Swing) ほか

グランシップHPで過去のライブ動画をチェック!  
It Don't Mean A Thing /  
akiko with Blue Moon Quartet



#### ジャズの音楽に乗って踊ろう!

ジャイヴとは、「ジャズの音楽に乗って踊る」という意味。社交ダンスではラテン種目の一つとして知られています。アップテンポでノリが良いところがジャイヴの特徴。心も体も解き放ち、心ゆくまま楽しみましょう!



# 2022年1月～3月 グランシップイベントカレンダー

グランシップ企画事業において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、公演を急遽、変更・中止する場合や、〈お客様へのお願い〉の内容を変更する場合があります。必ずグランシップホームページで最新情報をご確認の上、ご来場ください。なお、貸館催事の実施につきましては、それぞれの主催者にお問い合わせください。

2022年1/1(土・祝) グランシップ初日の出特別開放は行いません。

## 1/29[土] 音楽

グランシップ企画事業  
本誌P14の詳細をチェック!

### 【グランシップ出前公演(菊川市)】 京都市交響楽団 名曲コンサート

■菊川文化会館アエル 大ホール ■14:00～  
■S席4,800円 A席3,800円  
子ども・学生1,000円

国内外の一流アーティストと数多く共演し、注目を集める京都市交響楽団が満を持して贈るのは、チャイコフスキーの壮大にして華麗な世界。世界的名手・横山幸雄による圧倒的スケールの「ピアノ協奏曲第1番」を、ぜひ会場で!

〈曲目〉～オール・チャイコフスキー・プログラム～  
歌劇「エフゲニー・オネーギン」からポロネーズ  
ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 op.23  
交響曲第4番 短調 op.36



管弦楽：京都市交響楽団



指揮：ジョン・アクセルロッド  
ピアノ：横山幸雄  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

## 1/30[日] 音楽

第53回定期演奏会  
■中ホール・大地 ■13:00～  
静岡県三曲連盟 tel.054-237-6602

## 2/2[水] 音楽

令和3年度  
静岡県中部高等学校定時制  
通信制生徒合同文化祭  
■中ホール・大地 他  
■13:00～19:45 ステージ発表18:00～20:00  
事務局 榛原高校定時制課程  
tel.0548-22-0382(坂本)

## 2/4[金]～6[日] 展示

子どもの世界  
■6階展示ギャラリー1・2  
■10:00～17:00(最終日は15:00まで)  
静岡サレジオ幼稚園 tel.054-345-2553

## 1/16[日] 舞台

グランシップ企画事業  
本誌P6-7の詳細をチェック!  
グランシップにつぼんこども劇場  
■おとな1,500円 子ども(4歳～中学生)500円 ※0～3歳無料 ※事前申込制 対象年齢：4歳～

### 寄席わんだーらんど

■大ホール・海 ■①10:30～②14:30～  
日本の話芸を代表する「落語」やコマ回しなど、親子で日本の芸能を!前半はプロの落語やコマ回しを楽しんで、後半には落語や曲独奏のパフォーマンスの体験をしてみよう。



林家正蔵(落語) 三増紋之助(曲独奏) 林家はな平(落語)  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

### 能楽わんだーらんど

■大ホール・海 ■13:00～  
笛や太鼓の華やかな音色、目にも鮮やかな衣装。そして、ちょっぴり怖くて不思議な物語。親子で「はじめての能楽」を楽しもう!  
〈演目〉殺生石



## 1/22[土] 舞台

グランシップ企画事業  
本誌P12の詳細をチェック!

### グランシップ静岡能

■中ホール・大地 ■14:00～  
■一般5,500円 子ども・学生1,000円  
グランシップリニューアルオープン後、最初の能楽公演として宝生流による特別公演を実施。宝生流が2011年に復活させた演目「雷電」と、これまでの現行曲の「来殿」をそれぞれ上演。長い歴史を刻んできた能楽がこれまで時代によって変化しながら伝承されてきた姿を紹介します。

演目：能「雷電」 シテ宝生和英  
半能「来殿」 シテ前田尚廣  
舞囃子「加茂」 水上優  
狂言「神鳴」 山本則重



能「雷電」 半能「来殿」  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

## 1/27[木] 講演会

中部運輸局 自動車事故防止セミナー 2021  
■中ホール・大地 ■13:00～17:00  
国土交通省中部運輸局自動車技術安全部保安・環境課 tel.052-952-8044

## 1/16[日] 就職

令和3年度保育のお仕事フェア  
～就職応援セミナー&相談会～  
■11階会議ホール・風 他  
■13:00～16:00  
静岡県静岡市保育士・保育所支援センター  
tel.054-271-2110

## 1/22[土]～25[火] 展示

第33回  
特別支援学校高等部合同作品展  
■6階展示ギャラリー  
■10:00～17:00(最終日は12:00まで)  
静岡県高等学校文化連盟  
特別支援学校専門部  
事務局 富士特別支援学校  
tel.0545-36-2345

## 1/22[土] 就職

マイナビ転職フェア静岡  
■大ホール・海 ■11:00～17:00  
(株)マイナビ マイナビホームページ

## 1/10[月・祝] 講演会

グランシップ企画事業  
本誌P4-5の詳細をチェック!

### NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト シリーズⅢ 事前レクチャー 野平一郎のオーケストラ塾 ～「静岡トリロジー」完結へ。 その壮大な道のりを紐解く～

■大ホール・海、オンライン ■14:00～  
■一般1,000円  
子ども・学生500円(事前申込制)  
これまでのシリーズⅠ・Ⅱを振り返りながら、「静岡トリロジー」の作曲者である野平氏自身がピアノの生演奏を交えながら作品に対する思いや聴きどころを解説します。  
講師：野平一郎



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

## 1/14[金] 音楽

### グランシップリサイタル・シリーズ 小菅優 ピアノリサイタル

■中ホール・大地 ■19:00～  
■一般3,800円 子ども・学生1,000円  
高度なテクニックと美しい音色、若々しい感性と深い楽曲理解で最も注目されるピアニスト小菅優がグランシップに初登場。

〈曲目〉  
武満徹：雨の樹 素描I  
ベートーヴェン：  
ピアノ・ソナタ第8番  
ハ短調 op.13「悲愴」  
シューベルト：  
幻想曲 ハ長調 D760  
「さすらい人」 ほか

グランシップチケットセンター  
tel.054-289-9000



ピアノ：小菅優

## 1/5[水] イベント

びいどろ新春ダンスパーティー  
■6階交流ホール ■13:00～16:00  
■3,000円(事前申込制)  
びいどろ tel.090-2573-7047

## 1/3[月] その他

2022静岡市成人式  
■大ホール・海  
■第1回13:45～14:30  
■第2回15:45～16:30  
静岡市成人式実行委員会事務局  
(青少年育成課) tel.054-354-2614

## 1/7[金] 音楽

### 静岡ガスPRESENTS グランシップ&静響ニューイヤーコンサートvol.20

■大ホール・海 ■18:30～ ■2,000円(事前受付終了)  
※期日までに手続きが完了されないチケットが発生した場合は、一般発売を行います。  
一般発売の有無や日時はグランシップHPに掲載。

第20回目となる2022年は、新たなスタートを切った「静響」と、若きヴァイオリニストのハーモニーをグランシップの大空間で華やかにお届けします。  
指揮：高関健 ヴァイオリン：郷古廉 管弦楽：富士山静岡交響楽団  
〈曲目〉チャイコフスキー／ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35  
ヨーゼフ・シュトラウス／ホルカ・マズルカ「おしゃべりな女(ひと)」op.144  
ヨハン・シュトラウス2世／皇帝円舞曲 op.437、ワルツ「美しき青きドナウ」 ほか



指揮：高関健 ヴァイオリン：郷古廉 管弦楽：富士山静岡交響楽団  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

## 1/8[土] 就職

静岡新聞 就活準備セミナー  
■10階1001会議室 他  
■12:00～17:00(予定)  
静岡新聞社 生活情報部 新卒のかんづめ係  
tel.054-284-9018

## 1/8[土]～16[日] 展示

第25回  
静岡県すこやか長寿祭美術展  
■6階展示ギャラリー  
■10:00～17:00  
(最終入場16:30/最終日は14:00まで)  
(公財)しずおか健康長寿財団  
tel.054-253-4221

## 1/8[土]・9[日] 舞台

第9回静岡県民ミュージカル  
「クラウン・オブ・ソフィア」  
■中ホール・大地  
■8日19:00～ 9日11:00～/14:00～/17:00～  
■3,000円(当日500円増)  
静岡県民ミュージカル実行委員会  
tel.0466-28-6400 / tel.090-8309-8000

**3/19[土]・20[日]** 展示  
**ジョイフル恵利振袖大展示会**  
 ■6階展示ギャラリー3 ■10:00~18:00  
 ジョイフル恵利 静岡店  
 tel.0800-200-7537 / tel.054-262-7027

**3/20[日]** 音楽  
**科学技術高校コンサート**  
 ■中ホール・大地 ■14:00~  
 科学技術高校吹奏楽部  
 tel.054-267-1100

**3/20[日]** その他  
**第18回  
 リュミエル新体操演技発表会**  
 ■大ホール・海 ■14:00~  
 リュミエル新体操  
 tel.090-3257-2600

**3/25[金]** 就職  
**私立幼稚園・こども園 就職フェア**  
 ■大ホール・海 ■13:00~16:00(予定)  
 (一社)静岡県私立幼稚園振興協会  
 tel.054-254-6820

**3/27[日]** その他  
**第24回  
 アンジュ新体操クラブ 発表会**  
 ■中ホール・大地  
 アンジュ新体操クラブ  
 tel.090-1413-5159

**3/27[日]** イベント  
**2022 第19回シャルウィダンス**  
 ■6階交流ホール ■12:00~17:00(予定)  
 ■3,000円  
 静岡県社交ダンス教師協会 中部支部  
 tel.090-8188-5816(大橋)

**3/14[月]** 就職  
**マイナビ福祉介護業界  
 就職セミナー 静岡会場**  
 ■大ホール・海 ■13:00~17:00  
 (株)マイナビ tel.054-275-3200

**3/17[木]~21[月・祝]** 展示  
**第47回静岡県工芸美術展**  
 ■6階展示ギャラリー1 ■10:00~17:00  
 静岡県工芸家協会 ホームページ

**3/17[木]~19[土]** その他  
**ファランドール(花もめん)  
 スプリングフェア**  
 ■6階展示ギャラリー2  
 ■17日10:30~17:00 18日10:00~17:00  
 19日10:00~16:00  
 ファランドール tel.0120-771-908

**3/18[金]** 音楽 グランシップ企画事業 本誌P10-11の詳細をチェック!  
**本と音楽の素敵な出会い「羊と鋼の森」**

■中ホール・大地 ■19:00~ ■一般3,800円 子ども・学生1,000円  
 本屋大賞受賞のベストセラー「羊と鋼の森」を題材に、音楽とトークで本作品とピアノの魅力に迫る! 文学と音楽の融合をお楽しみください。  
 トークゲスト:宮下奈都(作家)、外山洋司(調律師)  
 ピアノ:福間洸太郎 ナビゲーター:浦久俊彦



宮下奈都 福間洸太郎 外山洋司  
 グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

**3/13[日]** 舞台  
グランシップ企画事業  
**グランシップ寄席  
 ~三遊亭圓歌・柳家三三  
 二人会~**

■6階交流ホール ■14:00~  
 ■一般3,800円 子ども・学生1,000円  
 古典・新作落語の両方をこなし豊富な題材  
 で客席を沸かせる三遊亭圓歌と、聴き心地  
 が良く、切れのある端正な語り口で聴かせる  
 柳家三三、2人の実力派をおたのしみに。



三遊亭圓歌 柳家三三  
 グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

**3/5[土]** 就職  
**令和3年度 冬・SHIZUOKA  
 福祉の就職&進学相談会(仮称)**  
 ■大ホール・海 ■13:00~15:30  
 (福)静岡県社会福祉協議会  
 静岡県社会福祉人材センター  
 tel.054-271-2110

**3/6[日]** 音楽  
グランシップ企画事業  
本誌P4-5の詳細をチェック!

**NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト  
 フル・オーケストラによる完結編  
 シリーズⅢ ~ロマン派から印象派へ+**  
**野平一郎 静岡トリロジーⅢ  
 「瞬間と永遠の歌」~**  
 ■中ホール・大地 ■17:00~  
 ■S席:7,500円 A席:6,500円  
 子ども・学生1,000円

NHK交響楽団と野平一郎のプロジェクトシ  
 リーズ第3弾。ロマン派から印象派の名曲と  
 三部作完結編・静岡トリロジーⅢ「瞬間と  
 永遠の歌」を世界初演。



管弦楽:NHK交響楽団



指揮:野平一郎

**合唱:  
 静岡児童合唱団  
 ・青葉会スベリオル**  
 グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

**3/12[土]** 就職  
**薬学生のための  
 マイナビ就職セミナー 静岡会場**  
 ■10階会議室 ■13:00~17:00  
 (株)マイナビ tel.054-275-3200

**2/7[月]** 講演会  
**ふじのくに  
 農地有効活用シンポジウム**  
 ■中ホール・大地 ■14:00~16:30  
 静岡県農業再生協議会  
 静岡県農業ビジネス課 tel.054-221-2617

**2/7[月]** 就職  
**しずキャリアセミナー  
 インターンシップ&仕事研究**  
 ■大ホール・海 ■12:00~17:00  
 しずキャリア2023事務局  
 tel.054-281-5566

**2/11[金・祝]~3/6[日]** 展示 グランシップ企画事業  
本誌P8-9の詳細をチェック!

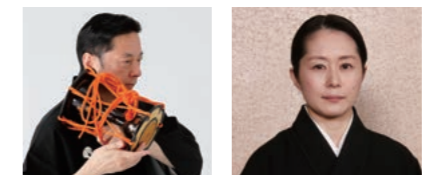
**グランシップ高松宮妃のおひなさま展**  
 ■6階展示ギャラリー ■10:00~17:00(最終入場16:30) ■入場無料

徳川慶喜公の孫にあられる  
 高松宮妃喜久子さまが、ご成  
 婚の際にお持ちになった京雛  
 を展示。細部まで精巧につくら  
 れた雛人形と約600点にも及  
 ぶ調度品をぜひご覧ください。  
 グランシップチケットセンター  
 tel.054-289-9000



**2/19[土]** 音楽  
グランシップ企画事業  
本誌P9の詳細をチェック!

**雛の宴~五人囃子のひなまつり~**  
 ■6階交流ホール ■14:00~  
 ■一般2,800円 子ども・学生1,000円  
 おひなさまで飾られる五人囃子ってどんな音  
 楽を演奏している?能楽の囃子方による  
 演奏で、華やかにひなまつりを祝います。  
 能楽の歴史や楽器の紹介もあり、初心者の方  
 にも楽しめる公演です。  
 出演:大倉源次郎(大倉流小鼓方十六世宗家)、  
 大島衣恵(喜多流シテ方) 他



大倉源次郎 大島衣恵  
 グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

**2/11[金・祝]** 音楽  
グランシップ企画事業  
本誌P15の詳細をチェック!

**グランシップ ヴァレンタイン・  
 ジャズ・ライブ akiko**  
 ■6階交流ホール ■14:00~  
 ■一般4,500円 子ども・学生1,000円

抜群のセンスで既  
 成概念にとらわれ  
 ない活動を続ける  
 ジャズシンガー・  
 akiko。こちよいサ  
 ウンドに包まれる心  
 潤うひとときを。



akiko  
 グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

**2/12[土]** 就職  
**静岡新聞 就活準備セミナー**  
 ■大ホール・海 ■12:00~17:00(予定)  
 (株)静岡新聞社生活情報部 新卒のかんづめ係  
 tel.054-284-9018

**2/16[水]** 就職  
**障害者就職面接会**  
 ■大ホール・海 ■13:00~15:30  
 ハローワーク静岡 tel.054-238-8604  
 ハローワーク清水 tel.054-351-8606

**2/19[土]** その他  
**第51回日本小児消化管機能研究会**  
 ■10階1001会議室 ■9:00~17:30(仮)  
 静岡県立こども病院小児外科  
 tel.054-247-6251

**2/26[土]** 講演会 グランシップ企画事業 オンライン受講可

**グランシップ文化講座  
 宇宙と文明 ~鉄文明の 起源~**  
 ■10階1001会議室 ■13:00~  
 ■講師:松井 孝典(千葉工業大学学長)  
 ■〈会場・オンライン受講同額〉一般1,000円  
 学生500円(28歳以下) ◎高校生以下無料  
 ※事前申込制(会場は定員になり次第締切)  
 グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



合唱:  
 静岡児童合唱団  
 ・青葉会スベリオル  
 グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

**2/28[月]** その他  
**2022年3・1ピクニデー  
 日本原水協全国集会全体集会**  
 ■中ホール・大地 ■13:00~15:00  
 原水爆禁止日本協議会 tel.03-5842-6031

グランシップ  
**Art@東静岡**  
 2021年度後期展示  
**「幸いの在り処」**  
 千葉広一  
 開催中~2022年3/7(月)  
 ※休館日を除く  
 ショーウィンドウ、  
 エントランスホール 他  
**観覧無料**

※グランシップで開催されるすべての催事が掲載されているものではありません。また、開催概要は予告なく変更される場合がございます。最新情報は主催者へお問合せください。

# グランシップ 全館リニューアル 公演・イベント開催レポート

## 新たな幕開けとなるオープニングイベントを開催

皆さまの文化活動の拠点としてご利用いただき、公演やイベントをお楽しみいただける場となるよう、13か月振りの再開では施設見学会と能楽特別公演、記念コンサートを開催しました。



文化・芸術を心ゆくまでお楽しみいただけるよう、レセプションスタッフが笑顔でお客さまをお迎え。

貸館のご案内やご質問にもお答えしました。

## より安心・安全なグランシップを施設見学会で体感

グランシップは、吊り天井を耐震化する特定天井対策工事を行うため、2020年9月8日から2021年2月28日まで全館休館しました。3月1日の再オープン後は、大ホール・海など工事を終えた施設から順次再開し、10月中ホール大地が13か月ぶりに再開したことにより全館リニューアルオープンを迎えました。

10月1日(金)・2日(土)は、全館オープンを記念して様々な機会をご用意してみなさまをお迎え。メインエントランスには貸館相談ブースを設置、これを機にグランシップを利用してみたいという方にご案内しました。施設見学会では、工事中の様子や、ホールの工事前・工事後の比較写真などの説明、大ホールや交流ホール会議ホール、通常は立ち入ることのできない回廊や屋上なども巡り、参加者からは「普段見られない場所を見学でき、貴重な体験が出来ました」「東日本大震災の教訓を生かし、対策工事が行われたことは、私たち利用者にとって安心感があります」「建物のデザインが損なわれることなく、良いところはそのまま残されていて、利用者ががっかりさせないリニューアルだと実感しました」「改めて新しい感動を与える場所になったと思います」という声が寄せられました。

い回廊や屋上なども巡り、参加者からは「普段見られない場所を見学でき、貴重な体験が出来ました」「東日本大震災の教訓を生かし、対策工事が行われたことは、私たち利用者にとって安心感があります」「建物のデザインが損なわれることなく、良いところはそのまま残されていて、利用者ががっかりさせないリニューアルだと実感しました」「改めて新しい感動を与える場所になったと思います」という声が寄せられました。



## 2021年10/2(土) グランシップ全館リニューアルオープン記念コンサート



透明感のある清らかな歌声とともにグランシップにコンサートが戻ってきました。



大勝秀也マエストロが指揮者を務め、富士山静岡交響楽団が交響曲とオペラ・アリアを演奏。

## 静岡が誇るオーケストラと 歌姫の華やかな共演でスタート

10月2日は、大勝秀也マエストロ指揮のもと、静岡が誇るオーケストラ富士山静岡交響楽団と日本を代表する歌姫、ソプラノの森麻季さんの共演で記念コンサートを実施。8月の緊急事態宣言の発出により、発売日を2週間遅らせたものの、チケットは早々に完売、多くの皆さまが楽しみにしてくださいました。

## 生演奏が生み出す感動から 文化・芸術の大切さを実感

「ベートーヴェンの交響曲第7番の始まりは、本当にわくわくしました」「コロナで元気をなくしていたので、生演奏に体がふるえるほど感動しました」「森さんの歌声はとも美しく圧倒されました」「久しぶりに生でオーケストラの演奏を聴くことができ大変嬉しかったです。芸術の大切さを感じました」と、コロナ禍の劇場での公演の鑑賞をはじめ、外出が思うようにできなかった時期を経て、本物の舞台や演奏に生で触れることがそれぞれにとってどんなに大切だったか、改めて実感したという声が多数寄せられていたのが印象的でした。

リニューアルオープンしたグランシップは、文化活動に施設をご利用いただくのはもちろん、「新しい価値を暮らしの中に」と、それぞれの生活に様々な文化との接点を創るきっかけを用意して、これからも皆さんとともに走り続けます。



- ①上質で多彩な鑑賞事業
  - ②関心・理解・親しみを深める教育普及事業
  - ③誰もが参加できる県民参加事業
- 3本の柱で取り組むグランシップの音楽事業を紹介。

## ＼グランシップHPをチェック!／

### 全館リニューアルオープン 能楽特別公演 収録映像公開

2021年12月19日(日)～  
2022年3月31日(木)

※都合により公開期間が変更となる場合があります。  
ショートバージョンの予告動画もご覧いただけます。

公開予定  
期間



### 館内施設360度ビュー 追加公開しました!

中ホール・大地、6階交流ホール・展示ギャラリー、会議ホール・風などの360度ビューも公開し、貸出施設のほとんどが360度ビューで確認できるようになりました。また、パブリックスペースなどの共有エリアの360度ビューも今後随時公開予定です。

施設ガイドから  
どうぞ



## 2021年10/1(金) 能楽特別公演「一人翁」祝言之式 高砂

### 中ホールの再開にふさわしい特別な演出を上演

中ホールではオープンの記念式典として、10月1日に静岡県とゆかりの深い観世流による能楽特別公演「一人翁」と「祝言之式 高砂」を上演。お客様からは「はじめて能を見て、神業のようだと感じました。素晴らしい、迫力のある文化を間近にでき感動しました」「目の前で本物を鑑賞する、コロナ禍を経てこのありがたみをおいしく感じました」という声も。また、ロビーでは、装束や能面の展示に加え、過去の能楽公演や伝統芸能普及プログラムをパネル展示にて紹介。「貴重な面など、間近で拝見

でき嬉しかったです。また観世流と静岡の縁がとも面白かったです」「展示によって公演の背景がよく理解できました」といった感想がありました。なお、この公演の収録映像はGranシップYouTubeチャンネルにて配信します。大変貴重な映像となりますので、どうぞお見逃しなく。



ロビーでは静岡県と関わり深い観世流やGranシップの能楽への取り組みなどをパネルで展示。



## グランシップ 子どもアート体験! 学校プログラム

たくさんの子どもたちに  
本物の芸術をお届けする、  
アウトリーチ活動を実施しています。

### 六代目宝井馬琴監修 講談教室

2021.10.13(水)  
静岡市立服織小学校 6年生157人  
講師:宝井琴星、宝井琴鶴(講師)

グランシップが一流のアーティストとともに県内各地へ出向く「グランシップ子どもアート体験」学校プログラム。平成15年に静岡県出身の講師・宝井馬琴先生とはじめた「講談教室」を、馬琴先生の一弟子である宝井琴星さんと宝井琴鶴さんが継承し、県内各地で実施しています。

はじめに、「みなさん、講談を知っていますか?」と投げかけたところ、会場の子どもたちからは「今日初めて、今から知ります!」という元気な返事が返ってきました。落語は「知っている」と、たくさんの方が上がっていました。講談はあまりなじみがありません。そのため、まずは講談がどのような芸かという説明から始まりました。落語・浪曲と並んで日本三大話芸のひとつであることや、張扇・釈台といった講談ならではの道具を使うこと。他に扇子と手ぬぐいを使って、様々な物や場面を表現することを見立てると、例えば、手ぬぐいを手のひらに置いてめくる仕草では、本を読んでいるところを表し、そこに筆を持つように扇子ですらすらとなぞる仕草を見せたら、「何かを書いているところ」と子どもたちは見立てを次々と言い当てていき、ウォーミングアップは完了です。

さて、次は実際に講談を体験。琴鶴さんの講談に合わせて手拍子で張扇



表現力がすごくて集中して体験できた。独特な話し方に強弱があってより迫力を感じた。(児童)

体験を交えながら本物に触れることで、「職業」について楽しみながら知るキャリア教育の一つとしてとても有意義だった(先生)



初めて触れる講談はとても新鮮だったようで、子どもたちから自然と感想が出てきた。(先生)

大きな声で話すのは苦手だったけど、講談のリズムはとても好きになった。やってみると面白かった。(児童)

会費無料

# グランシップ友の会 会員募集中!

グランシップ友の会は、ここ静岡県で、世界の上質で多彩な文化芸術に気軽に親しめるよう、様々なサービスを提供します。

グランシップ友の会会員だけの特別な情報や特典をお届けします。

**特典1 ポイントがたまる・使える**  
グランシップ主催公演のチケットをご購入いただくと、購入額の5%相当のポイントがつきます。  
※一部対象外公演あり ※他の割引サービスとの併用はできません。  
(子ども・学生券、ペア券、親子券、通し券、直前割引にはポイントはつきません)  
※ポイント有効期限は、最後にチケット購入があった日から2年間。

チケット購入時のポイント利用(100ポイント単位)

100ポイント単位(1ポイント=1円)で  
次回のチケット購入分よりご利用いただけます。

グランシップ1階カフェ・レストランで使える  
食事券に交換(500ポイント単位)

500ポイント単位(1ポイント=1円)でグランシップ1階カフェ・レストランの食事券に引換えてできます。

**特典2 チケット先行予約・購入**  
グランシップ主催公演のチケットを一般発売に先駆け、優先的にご予約・ご購入いただけます。無料の利用登録で、便利なWEBでのチケット予約も可能です。※一部対象外公演あり

**特典3 催事情報のご案内**  
グランシップの公演やイベントを掲載した情報誌やチラシをお届けします。

**特典4 提携店での割引サービス**  
会員証の提示により、各提携店のサービスが会員特別価格でご利用いただけます。2021.11/1現在

- グランシップ内 カフェ・レストラン
- 日本平ホテル
- ホテルグランヒルズ静岡
- ホテルアソシア静岡
- 静岡ホテル時之栖
- 三交イン 静岡北口
- 静岡ホテルプレジオ
- すみやグッディ(楽器・楽譜)
- 静岡県立美術館
- MOA美術館
- 駿府博物館



**ご入会方法** 専用の申込書、WEBフォームからお申込みができます。申込書は  
グランシップチケットセンター窓口または郵送にて受け付けています。  
※グランシップWEBサイト上に記載の「グランシップ友の会」個人会員規約をご確認の上お申し込みください。

入会受付  
お問合せ **グランシップチケットセンター**  
TEL 054-289-9000 (営業時間10:00~18:30)

グランシップ インターネット・チケットサービスは  
スマートフォンから利用できます!

<https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/>



## bakery&cafe GALLEY

# 2021年11/10

## オープンしました!

素材と製法に拘った、  
オリジナル食パンは3種類

角食パンの、熟成湯だねブレッド24

3種類のチーズを混ぜ込んだ  
チーズブレッド

季節の食材を使用した、季節ブレッド



テイクアウトできるチーズケーキやゼリープリンなどのスイーツをはじめ  
カフェでは、オリジナルブレッドを使用したフードメニューも。



グランシップ1Fbakery&cafe GALLEY Tel.054-204-5888 <https://www.nasubi-ltd.co.jp/galley/>

OPEN 11:00~18:00  
イートイン・カフェはLO17:00  
休:グランシップ休館日



WEB予約が  
おすすめです

## 応募相談会

各業務の詳しい内容やサポーターの活動について詳しく知りたい方は、ぜひご参加ください。  
 【日 時】2021年12月18日(土) ①10:00～②11:00～/2022年1月9日(日) ①10:00～②11:00～  
 両日①・②とも同じ内容です。ご都合の良い回にお越しください。  
 【会 場】グランシップ9階 901会議室(予約不要・参加自由)

**活動場所** 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ  
 (静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号) 他

**応募要件** ①18歳以上(高校生を除く)で県内在住の方  
 ②月2回以上活動できる方  
 ③事前の研修会(右記参照)へ参加できる方  
 ④託児サポーターは上記に加え保育士資格のある方

**活動開始** 2022年4月から(登録期間は2027年3月末まで)

**活動経費** 交通費を一定限度内で支給(研修は支給なし)

**応募方法** 応募用紙に必要事項をご記入の上、下記の宛先へ郵送、またはWEBフォームにて受付いたします。  
 \*託児サポーターを希望する方は保育士資格証明書の写し  
 \*撮影サポーターを希望する方はご自身が撮影した写真(静物ではなく、イベントの様子が望ましい)を応募用紙とともに提出してください。  
 WEBフォームより申込の場合は、ご自身の顔写真(証明写真以外でも可)、及び上記の必要書類を添付して送信ください。  
 応募者多数の場合は、書類による選考を行います。

**応募締切** 2022年1月12日(水) ※結果は応募者全員に郵送にて通知します

**応募・お問い合わせ先** 公益財団法人静岡県文化財団 文化事業課  
 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 グランシップ内  
 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 Eメール.info@granship.or.jp



### 事前研修

2022年	研 修	対 象
2/5(土)13:30～16:00	採用者オリエンテーション	全サポーター
2/13(日)10:00～16:00	接遇基礎研修	
2/27(日)10:00～17:00	イベントサポーター研修①	イベントサポーター
3/5(土)10:00～17:00	イベントサポーター研修②	
3/27(日)10:00～17:00	イベントサポーター研修③	

## 第25期

2022年4月から活動開始!

# グランシップサポーター募集します!

グランシップサポーターとは?

静岡県コンベンションアーツセンターグランシップを、職員とともに支えるボランティアスタッフです。2022年2月から研修を行い、4月から活動します。4つの業務があり、静岡県の文化振興やグランシップご来館のみなさまのために、積極的に活動しています。

本来の活動の様子がわかりやすいよう、コロナ以前の事業・活動の様子もあわせてご紹介します。現在、お客様はもちろん、サポーターも安全・安心に活動できるよう、新型コロナウイルス感染症対策を講じて、時代に合わせた対応をしています。例えば、業務内容を一部見直し、公演プログラムは机の上に置いてお客様ご自身にお持ちいただく、クロークでの荷物預かりの一時見合わせなど、記載の活動内容についても、状況に合わせ検討を重ねています。

## 広報サポーター

### イベント情報をいち早く届けるつなぎ役

【募集人数】15名程度

【活 動】月2回

●決まった曜日の9:30～15:30(隔週)または事務局が応援を求めると

【活動内容】

- 事業チラシや友の会だよりの発送作業
- 広報勉強会への参加、身近な相手への口コミ活動
- 館内見学ガイド
- その他グランシップの広報をはじめとした、事業運営に関わる業務



## イベントサポーター

### お客様を笑顔で迎えるレセプション

【募集人数】25名程度

【活 動】半日程度

●グランシップ主催・共催の公演日

【活動内容】

- 公演時のチケットもぎり
- 場内案内、ドア係
- クロークでのお荷物お預かり



## 託児サポーター

### 子どもたちを見守る優しい保育士さん

【募集人数】5名程度 \*要保育士資格

【活 動】半日程度

- グランシップ主催・共催の公演日
- SPAC(静岡県舞台芸術センター)の公演がある日

【活動内容】

- 公演中、託児室で2歳以上未就学児のお預かり



## 撮影サポーター

### 感動の一瞬を見逃さないカメラマン

【募集人数】5名程度 \*応募にあたり、参考写真提出

【活 動】半日程度

- グランシップ主催・共催の公演日
- 県内各地でのアウトリーチ実施日

【活動内容】

- イベント公演時における記録撮影
  - 撮影した記録写真を用いた写真展の企画、実施
- ※活動日に使用するカメラは各自でご用意ください(デジタルカメラに限る)



### 広報サポーターの声

#### 広報サポーター 水曜Bチーム

広報サポーターとして友の会だよりの公演チラシの発送など、月2回の活動では県内各地から集まる仲間と楽しく業務を行っています。「こどものくに」のサポーター企画や展示会の場内監視などでは他業務のサポーターとも協力し、職員と一緒にグランシップの企画事業を盛り上げています。みなさんも一緒にグランシップの文化事業を通して、新しい仲間に出会ってみませんか。たくさんのご参加をお待ちしております。



### 撮影サポーターの声

#### 撮影サポーター1年目 石川さん

グランシップで開催される公演を中心に、アウトリーチなども撮影しています。好きな写真を通じて、皆さんとの親交を深めながら地域のお役に立てればと思い、応募しました。ボランティアは以前からやってみたくったことの一つですが、普段なかなか鑑賞する機会のない分野も含め様々な文化芸術に触れることができ、新たな発見が沢山あります。会議では撮影サポーターの仲間たちと意見交換をする場面もあり、いつも楽しく活動しています。



### イベントサポーターの声

#### イベントサポーター7年目 滝さん

時間に余裕もでき、ボランティア活動をしたと思っていました。「楽しくやることがあるのよ…」と紹介してくれた方の熱意に押し込まれ応募しました。しっかりとした研修があり、第一歩を踏み出した時はドキドキでしたが、「ありがとう!」と言ってもらえた時は充実した気持ちになりました。コロナ禍、まだまだ気をつけながらですが、グランシップに来てくださるお客様に快適な時を過ごしていただけるよう、お手伝いできたら嬉しいです。新しい方々と活動できることを楽しみにしています。



### イベントサポーターの制服が新しくなりました!



### こどものくにのサポーターコーナーや展示会の受付・監視業務など



担当を超えた活動も!

<p><b>2021.12/11[土]~1/30[日]</b> 9:00~17:00  <b>文学館特別展</b>  <b>「藤枝出身の画家・北村さゆり展</b>  <b>～文学とのかかわりが与えてくれた可能性～」</b>                  藤枝市郷土博物館・文学館                  一般400円、中学生以下無料                  【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>	<p><b>幸せの黄色いカーペット</b></p> <p>休耕田を活用した、沼津市井田地区の菜の花畑。近くの「煌めきの丘」から眺めると、紺碧の海と真っ白な富士山、そして黄色い菜の花と美しく、沼津の宝100選にも選ばれています。毎年1月下旬～2月下旬が見頃です!</p>	<p><b>2/20[日]</b> 17:00~  <b>Life is Songs!</b>                  三島市民文化会館                  1階席6,500円、2階席5,500円 ※未就学児入場不可                  【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455</p>
<p><b>2021.12/18[土]~2/20[日]</b> 9:30~17:00  <b>企画展「ナカミとシクミの世界」</b>                  静岡科学館る・くる                  参加無料(入館料別途)                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>	<p><b>3/26[土]・27[日]</b> 10:00~16:30  <b>埋蔵文化財シンポジウム</b>                  富士宮市民文化会館                  無料                  【問】富士宮市埋蔵文化財センター tel.0544-65-5151</p>	<p><b>2/23[水・祝]</b> 10:00~16:00  <b>令和3年度</b>  <b>富士宮市国際交流フェスティバル</b>                  富士宮市民文化会館                  無料                  【問】富士宮市国際交流協会 tel.0544-22-8111</p>
<p><b>2021.12/23[木]~1/23[日]</b>                  10:00~17:00 ※12/31のみ休館  <b>エヴァンゲリオン展 VISUAL WORKS静岡</b>                  静岡市清水文化会館マリナート 1階ギャラリー                  一般・大学生1,200円                  中高生900円、小学生500円                  【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885</p>	 <p><b>陶器と磁器の違いって？</b></p> <p>陶器は「土もの」と呼ばれ、ぼったりと厚く温かみがあるところが特徴。一方、磁器は薄く透明感があり、陶器に比べて鮮やかな色や絵を施したものが多いそう。新しい器で、新年を始めてみては？</p>	<p><b>2/23[水・祝]</b> 13:00~、16:30~  <b>沼津寄席 桂雀々・柳家花緑 二人会</b>                  沼津市民文化センター                  一般3,600円 ※未就学児入場不可                  【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>
<p><b>1/1[土・祝]</b> 14:00~・<b>2[日]</b> 13:00~  <b>3[月]</b> 13:00~  <b>ミュージカル マイ・フェア・レディ</b>                  静岡市清水文化会館マリナート                  S席14,500円、A席11,500円 ※未就学児入場不可                  【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885</p> 	<p><b>中部 for Central</b></p>	
<p><b>1/4[火]~3/21[月・祝]</b> 9:00~16:30  <b>静岡市立芹沢銚介美術館開館40周年記念展～冬編～</b>  <b>ジャパン・ブルー 一藍のある暮らし</b>                  静岡市立芹沢銚介美術館                  一般420円、大高生260円、小中学生100円、未就学児無料                  【問】静岡市立芹沢銚介美術館 tel.054-282-5522</p>	<p><b>開催中~1/23[日]</b> 9:00~17:00  <b>忠臣蔵</b>                  静岡市東海道広重美術館                  一般520円、大高生310円、小中学生130円                  【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454</p>	<p><b>2/27[日]</b> 12:30~  <b>第8回沼津ジャズフェスティバル</b>                  沼津市民文化センター                  1,500円                  【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>
<p><b>魅惑の小まんじゅうワールド</b></p> <p>島田市内の多くの和菓子店で売られている「小まんじゅう」。ひとロサイズであることは共通していますが、酒の香りの強いもの、皮が柔らかいものなど味わいも様々。食べ比べを楽しんでみては？</p>		
<p><b>1/8[土]~2/27[日]</b> 9:00~16:30  <b>冬期企画展</b>  <b>「真っ直ぐな刀展」</b>                  静岡市立登呂博物館                  一般300円、高大学生200円、小中学生50円                  市内在住70歳以上・小学生(通学舎)・未就学児無料                  【問】静岡市立登呂博物館 tel.054-285-0476</p>	<p><b>開催中~1/23[日]</b> 10:00~19:00  <b>ランス美術館コレクション</b>  <b>風景画のはじまり コローから印象派へ</b>                  静岡市美術館                  一般1,300円、高大学生70歳以上900円、中学生以下無料                  【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515</p>	<p><b>この冬、名橋・美橋めぐりへ</b></p> <p>東名高速道路・御殿場ICを過ぎると、山中にひときわ背の高い斜張橋が現れます。この橋をデザインしたのは、「バタフライズツール」で知られる工業デザイナー、故・柳宗理氏。支柱をくくり走り抜ける爽快感が格別です。</p>
 <p><b>アニバーサリーイヤーを楽しもう!</b></p> <p>2023年はドビュッシー生誕160年。グランシップでは、1月14日の小菅優さんのピアノ・リサイタル、3月6日のNHK交響楽団×野平一郎プロジェクトでドビュッシーを演奏予定。アニバーサリーイヤーを楽しみましょう!</p>	<p><b>3/11[金]~13[日]</b>                  10:00~17:00 ※13日は16:00まで  <b>聖光院有彩門下生</b>  <b>ロイアルタテイングレース講座 作品展</b>                  富士宮市民文化会館                  無料                  【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237</p>	<p><b>2/19[土]</b> 19:00~  <b>アクシスのタペ Part170</b>  <b>~パーカッション アンサンブル編~</b>                  伊豆の国市長岡総合会館 アクシスカつらぎ                  無料                  【問】蓮山文化センター tel.055-949-8600</p> 

<p><b>50年を迎える河津桜</b></p> <p>2月上旬から開花し始める「河津桜」。1972年に河津町で発見され、今も原木を見ることが出来ます。2022年は河津桜が発見されてから50年。川沿いに咲き誇る桜並木を見がてら、ルーツにも触れてみませんか。</p>	<p><b>1/8[土]~2/13[日]</b> 10:00~17:00  <b>佐野美術館創立55周年・三島市制80周年 記念</b>  <b>名刀百花</b>                  佐野美術館                  一般・大学生1,100円、小中高生550円                  【問】佐野美術館 tel.055-975-7278</p> 	<p><b>静岡の文化芸術で</b>  <b>新年を心豊かに</b>  <b>1月~3月のイベント情報</b></p>
<p><b>1/23[日]</b> 17:00~  <b>BLUE NOTE TOKYO</b>  <b>ALL-STAR JAZZ ORCHESTRA</b>                  directed by ERIC MIYASHIRO                  三島市民文化会館                  1階席6,000円、2階席4,500円 ※未就学児入場不可                  【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455</p> 	<p><b>1/10[月・祝]</b> 13:30~  <b>令和3年度文化講演会</b>  <b>「武将たちと富士宮</b>  <b>—NHK大河ドラマの時代考証から—</b>                  富士宮市民文化会館                  500円                  【問】富士宮市文化課 tel.0544-22-1106</p> 	<p><b>開催中~1/11[火]</b> 9:00~17:00  <b>佐藤晨の世界 夢幻と祈りのかなたへ</b>                  池田20世紀美術館                  一般1,000円、高校生700円、小中学生500円                  【問】池田20世紀美術館 tel.0557-45-2211</p>
<p><b>子を思う伊豆稲取のひなまつり</b></p> <p>江戸時代から伊豆稲取に伝わる雛のつるし飾り。さるは「災いが去る」、巾着は「お金が貯まるように」など、飾るモチーフに様々な思いが込められています。日本三大つるし飾りの一つとされています。</p>	<p><b>御殿場の由来</b></p> <p>駿府と江戸を行き来していた徳川家康の休息所として「御殿」が建築され、家康のために新しい町が作られたそう。それが「御殿場」の始まりだと言われています。蒲原の「御殿山」も家康にゆかりがあるようです。</p>	<p><b>①1/3[月]・②4[火]</b> 11:00~、14:00~  <b>お正月子ども映画まつり</b>  <b>“それいけ! アンパンマン”</b>                  ①「ロールとローラ うきぐも城のひみつ」                  ②「妖精リンリンのひみつ」                  三島市民文化会館                  おとな300円、こども(中学生以下)150円                  ※未就学児膝上鑑賞無料                  【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455</p>
<p><b>1/29[土]</b> 14:00~  <b>角野隼斗全国ツアー2022</b>  <b>“Chopin,Gershwin and...”</b>                  沼津市民文化センター                  5,800円 ※購入枚数制限4枚 ※未就学児入場不可                  【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>	<p><b>1/13[木]~3/29[火]</b> 9:00~17:00  <b>所蔵名品展</b>  <b>昭和を駆け抜けた日本人作家たち</b>                  池田20世紀美術館                  一般1,000円、高校生700円、小中学生500円                  【問】池田20世紀美術館 tel.0557-45-2211</p> 	<p><b>煮込んでもシャキッ!</b></p> <p>長泉町の特産品のひとつ、白ネギ。白い部分が柔らかく、強い甘みの特徴。煮込んでもシャキリした歯応えが失われないので、煮物や鍋料理でも存在感たっぷり。白い部分の太さが均一なものを選ぶと良いそうです。</p>
<p><b>1/30[日]</b> 14:00~  <b>春風亭柳橋・桂歌春 二人会</b>                  富士宮市民文化会館                  2,000円                  【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237</p>	<p><b>2/19[土]~4/3[日]</b> 10:00~17:00  <b>佐野美術館創立55周年・三島市制80周年 記念</b>  <b>愛しのほほえみ</b>  <b>—佐野美術館の人形コレクション</b>                  佐野美術館                  一般大学生1,100円、小中高生550円                  【問】佐野美術館 tel.055-975-7278</p>	<p><b>1/7[金]</b> 18:30~  <b>黒田卓也</b>                  三島市民文化会館                  1階席4,000円、2階席3,000円 ※未就学児入場不可                  【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455</p> 
<p><b>2/19[土]</b> 19:00~  <b>アクシスのタペ Part170</b>  <b>~パーカッション アンサンブル編~</b>                  伊豆の国市長岡総合会館 アクシスカつらぎ                  無料                  【問】蓮山文化センター tel.055-949-8600</p>	<p><b>1/23[日]</b> 14:00~  <b>富士宮プレミアムコンサート合唱団</b>  <b>第11回新春演奏会</b>                  富士宮市民文化会館                  指定3,000円、自由2,000円                  【問】富士宮プレミアムコンサート合唱団 tel.0544-21-9818</p>	<p><b>下田に行ったら食すべし</b></p> <p>キノコ型がかわいい地元製菓店の人気の下田あんぱん。こしあんとおぐらあんの2種類。しっとりとした食感で、全国菓子大博覧会で金賞、あんぱん博覧会では3位に入賞した、下田発・実力派のあんぱんです。</p> 

<p><b>バレンタインデーは恋人の聖地へ</b></p> <p>県内に9カ所ある「恋人の聖地」。そのひとつが、御前崎市御前崎ケープパーク内にある「潮騒の像」。夕日に映える遠州灘と灯台の景色が、ロマンチックな雰囲気演出してくれそうです。</p>	<p><b>3/26 [土] 15:00~</b>  <b>漫才のDENDO全国ツアー</b>                  大井川文化会館ミュージコ                  3,500円                  【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p>	<p><b>梅と鳥、日本画の世界に出会えるかも</b></p> <p>約1.5ヘクタールにおよそ700本もの梅の木が植栽されている相良梅園。晩冬になると一気に咲き乱れ、見事な景色を醸し出してくれます。野鳥の隠れた名所としても知られています。</p>
<p><b>2/20 [日] 10:00~17:00</b>  <b>子どもワイワイ体験ワールド in 月見の里</b>                  袋井市月見の里学遊館                  参加費500~1,000円                  【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p><b>西部 for Western</b></p>	<p><b>3/5 [土]・12 [土] 13:00~16:00</b>  <b>3/6 [日]・13 [日] 10:00~16:00</b>                  ※最終入場15:30  <b>サイエンスピクニック2022</b>                  静岡科学館る・くる                  参加無料(入館料別途)                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>
	<p><b>1/7 [金]~2/27 [日] 9:30~17:00</b>  <b>第4回所蔵品展</b>  <b>ゼロ発祥の地インドⅣ~動物と子どもたち~</b>                  浜松市秋野不矩美術館                  大人310円、高校生150円                  【問】浜松市秋野不矩美術館 tel.053-922-0315</p>	<p><b>3/5 [土] 14:00~</b>  <b>絵本deクラシック「ブレーメンの音楽隊」</b>                  大井川文化会館ミュージコ                  一般2,000円、中学生以下1,000円                  【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p> 
<p><b>2/27 [日] 14:00~</b>  <b>国府弘子 Jazz Piano Live 「Reborn」</b>                  guest 藤原道山                  袋井市月見の里学遊館                  大人4,000円、高校生以下2,000円(当日500円増)                  【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>		<p><b>3/5 [土] 14:00~</b>  <b>絵本deクラシック「ブレーメンの音楽隊」</b>                  大井川文化会館ミュージコ                  一般2,000円、中学生以下1,000円                  【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p>
<p><b>江戸時代も「火の用心」!</b></p> <p>冬の火防の掛け声と言えば、「火の用心」。かつて、徳川家康の家臣・本多作左衛門が、浜松にいる家族へ送った手紙の中に、「火の用心」の言葉が書かれていたと伝えられています。そんな昔から使われていたとは!</p>	<p><b>1/16 [日] 12:30~、15:30~</b>  <b>(振替公演)</b>  <b>森口博子感謝感激サマーライブ! 2021</b>                  森町文化会館                  6,000円                  【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111</p>	<p><b>3/21 [月・祝] 10:00~15:30受付</b>  <b>おもしろ科学フェスティバル</b>                  静岡科学館る・くる                  参加無料(入館料別途)                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>
<p><b>3/4 [金]~3/31 [木] 9:30~17:00</b>  <b>第5回所蔵品展</b>  <b>ゼロ発祥の地インドⅤ~新たな世界へ~</b>                  浜松市秋野不矩美術館                  大人310円、高校生150円                  【問】浜松市秋野不矩美術館 tel.053-922-0315</p>	<p><b>1/22 [土] 14:00~</b>  <b>月見の里カフェコンサートvol.47</b>  <b>クラシック</b>                  袋井市月見の里学遊館                  1,000円(当日200円増)                  【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p><b>人気投票で決まった県の鳥</b></p> <p>静岡県の鳥、サンコウチョウ。県の鳥を決める時、ヤマドリ、セキレイ、ヒバリ、オンドリも候補に上がり、公募によって「サンコウチョウ」に決まったそうです。独特な鳴き声が共感を呼んだのでしょうか。</p>
<p><b>3/13 [日] 18:00~</b>  <b>JAZZ&amp;ゴスペルコンサート2021</b>  <b>in月見の里</b>                  袋井市月見の里学遊館                  2,500円(当日500円増)                  【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p><b>1/30 [日] 14:00~</b>  <b>第26回新春森町寄席</b>                  森町文化会館                  4,800円                  【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111</p> 	<p><b>3/21 [月・祝] 14:00~</b>  <b>第7回</b>  <b>市民吹奏楽団マリナート・ウインズ×須川展也</b>                  静岡市清水文化会館マリナート                  一般2,500円、中高生1,500円、小学生無料(要整理券)                  【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885</p> 
<p><b>全国トップクラスの消費量!</b></p> <p>浜松餃子といえば、ぐるりと円形に焼かれるのがスタンダード。戦終直後から屋台で売られたといわれ、フライパンで一度にたくさん焼くために考えられたそう。皿の中心には箸休めの筋でモヤシ。さっぱりとしてgood!</p>	<p><b>1月22日はカレーの日!</b></p> <p>甘辛く煮込んだ豚足を使った磐田市の郷土料理「おもしろ」。市内では、このおもしろを具材とした「おもしろカレー」を町おこしとしてPR。豚足といえばコーゲンが豊富。美肌つくりのために食べてみては?</p>	<p><b>3/26 [土] 14:00~</b>  <b>富士山静岡交響楽団 清水銀行Presents</b>  <b>オーケストラの日2022 名曲コンサート</b>                  静岡市清水文化会館マリナート                  A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円                  ※当日500円増(B席学生除く) ※未就学児不可                  【問】富士山静岡交響楽団 tel.054-203-6578</p>

<p><b>2/12 [土] 15:00~</b>  <b>IL DEVU CONCERT [延期公演]</b>                  静岡音楽館AOI                  一般3,000円、22歳以下1,000円                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p><b>寿司は日本文化!</b></p> <p>旬の切り身をはじめ、酢炙(こはだ)、炙り(鮭)、煮る(穴子)など、寿司ネタには様々あり、日本料理を表しているそうです。お正月はちょっと奮発して、本格寿司を、日本文化を堪能してみてください?</p>	<p><b>1/8 [土] 15:00~</b>  <b>ゲルハルト・オピッツ ピアノ・リサイタル</b>  <b>~ベートーヴェン4大ソナタ~</b>                  静岡音楽館AOI                  一般5,000円、22歳以下1,000円                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p> 
<p><b>2/17 [木] 14:00~</b>  <b>大井川寄席 二月公演</b>  <b>「笑福亭茶光・三遊亭あら馬 梅に鶯落語会」</b>                  大井川文化会館ミュージコ                  500円                  【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p>	<p><b>1/29 [土]・30 [日]</b>                  11:00、14:00(各回30分程度)  <b>サイエンスショー</b>  <b>「小さな力で動かせ! ~てこのはたらき~」</b>                  静岡科学館る・くる                  参加無料(入館料別途)                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p> 	<p><b>静岡の子どもたちへの贈りもの</b></p> <p>戦時中、疎開のため静岡市服織(現・葵区新聞)に暮らしていた作家・中勘助。「鳥の物語」の中の「白鳥の話」は、近所に住む子どもたちのために書いた感動作。やさしい気持ちになれるはず。</p>
<p><b>トンネルを抜けると...</b></p> <p>宇津ノ谷峠には、明治・大正・昭和と時代を経てトンネルが建造されました。レンガ造りの明治のトンネルは、旧東海道や平安時代の峠道「葛の細道」が整備され、トンネルと道の変遷を歩いて体感できます。</p>	<p><b>2/5 [土]~3/27 [日] 9:00~17:00</b>  <b>博物館特別展</b>  <b>「ムットーニからくりシアターvol.2」</b>                  藤枝市郷土博物館・文学館                  大人500円、中学生以下無料                  【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>	<p><b>1/9 [日] 14:00~</b>  <b>オープニング・レクチャー・トーク</b>  <b>「日本歌曲の系譜」</b>                  静岡音楽館AOI                  無料(要申込)                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
<p><b>2/19 [土] 15:00~</b>  <b>堤剛 チェロ・リサイタル</b>                  静岡音楽館AOI                  一般4,000円、22歳以下1,000円                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p> 	<p><b>オルゴールと織機</b></p> <p>穴の開いた紙を使いメロディーを作る紙巻きオルゴール。穴の位置を変えるだけで何通りも奏でることができます。これと同じような手法で模様を織り上げるのが織機。音楽と織物、素敵な共通点があります。</p>	<p><b>1/16 [日] 15:00~</b>  <b>ららら♪クラシックコンサート in 大井川</b>                  大井川文化会館ミュージコ                  5,000円                  【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p>
<p><b>2/23 [水・祝] 13:00~、16:30~</b>  <b>弥次喜多オペレッタ・清水版</b>  <b>江尻の宿旅路の正夢</b>  <b>十返舎一九「東海道中膝栗毛」より二幕七場</b>                  静岡市清水文化会館マリナート                  S席4,500円、A席3,000円 ※未就学児入場不可                  【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885</p> 	<p><b>2/5 [土]~3/27 [日] 10:00~19:00</b>  <b>平等院鳳凰堂と浄土院 その美と信仰</b>                  静岡市美術館                  一般1,400円、大高生・70歳以上1,000円、中学生以下無料                  【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515</p> 	<p><b>1/23 [日] 15:00~</b>  <b>日本歌曲の系譜I</b>  <b>~1800年代末生まれの作曲家</b>  <b>山田耕筰、信時潔とその周辺~</b>                  静岡音楽館AOI                  一般3,500円、22歳以下1,000円                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
<p><b>2/23 [水・祝] 15:00~</b>  <b>第16期ピアニストのためのアンサンブル講座</b>  <b>修了記念コンサート</b>                  静岡音楽館AOI                  一般1,000円、22歳以下無料                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p><b>2/11 [金・祝]・19 [土]</b>                  13:00~15:30受付(1回20分程度)  <b>わくわく科学工作</b>  <b>「びよびよんカンちゃん~クランク機構~」</b>                  静岡科学館る・くる                  参加無料(入館料別途)                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>	<p><b>埴輪の魅力に触れてみよう</b></p> <p>百舌鳥・古市古墳群が世界遺産に登録されてから、古墳めぐりが控えめにブームだとか。人気を集めているのが埴輪。人形はもちろん、家形をしているものや動物、器など種類も様々。素朴な雰囲気に癒やされます。</p>
<p><b>和モダンの先駆け</b></p> <p>実用の美と創意の美を、静かに主張する芹沢作品。芹沢銈介美術館の敷地内には、東京・鎌田から移築したという「芹沢銈介の家」があります。調度品等に囲まれて、氏の世界を感じてみませんか。</p>	<p><b>2/12 [土]</b>                  11:00~、14:30~(各回15分程度)  <b>なるほど! 展示物ガイド「空気のふしぎ」</b>                  静岡科学館る・くる                  参加無料(入館料別途)                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>	<p><b>1/25 [火]~4/3 [日] 9:00~17:00</b>  <b>広重と富士山 同時開催:信仰の山 富士</b>                  静岡市東海道広重美術館                  一般520円、大高生310円、小中学生130円                  【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454</p> 



アーツカウンシルしずおかでは、  
地域のみなさんが主体となって行う  
アートプロジェクトを募集します。  
採択した事業は、経費の一部を助成するだけでなく、  
ディレクター、コーディネーターによる助言や  
ニーズに合わせた支援を行います。

応募受付期間 ~2022年1月11日(火)

詳しくは専用サイトで  
ご確認ください



- 対象** 県内に拠点を置く文化・芸術・まちづくりや観光、国際交流、福祉、教育、産業など幅広い分野の民間団体・グループ(法人格の有無不問)
- 対象事業** 地域資源の活用や社会課題への対応を目指す先駆的なアートプロジェクト
- 助成金額** 地域クリエイティブ支援 上限500万円まで  
地域はじまり支援 上限30万円まで



課題に向き合う!  
分野を超える!  
創り手たちの活動話談

オンラインセミナー お点前ちょうだいいたします

ビジネスでもまちづくりにおいても、既存概念にとらわれないアート思考が注目を集めています。  
創造的な取り組みを主導する方々をゲストに、発想の源や活動の裏話をYouTubeで順次公開しています。  
きっと何かのヒントになるはずです。

1 ラップの音を追いかけて  
~身近な音楽文化の再考~

公開中

GUEST 奥中 康人(静岡文化芸術大学教授)

2 FPやアーティストが  
まちづくりに関わることについて

公開中

GUEST 山田 知弘(有)日の出企画代表取締役  
戸井田 雄 (Ateller&Hostelナギサウラ店主)

3 日本茶を通してみつける暮らしと営み

GUEST 新谷 健司(櫛クラフト・ティー代表取締役・  
櫛経営参謀代表取締役)

(12月4日(土) ライブ配信)

4 五感で継承する  
~「食」「音楽」から感じる森町の舞楽

GUEST 一木 敏哉(懐石いっ本店主)  
古川 はるな(フルーティスト・音楽博士)

(1月 ライブ配信)

5 こども×アート×テクノロジー  
~時代のつなぎ目で考える~

GUEST 持塚 三樹(現代美術家)  
戸田 佑也(櫛あらまほし代表取締役)

(2月 ライブ配信)



こちらから  
ご覧ください→



オンライン寄合

へそちゃ会β版

アーツカウンシルしずおかのディレクター、コー  
ディネーターがホスト役をつとめ、オンラインで  
ざっばらんに語り合い、ゆるやかな雑談を楽  
しむ場「へそちゃ会」。毎回集まる人々も多種  
多様、話題の広がりも様々です。是非、お気軽  
にご参加ください。



「へそちゃ会」  
参加申込はWEBで→

マイクロ・アート・ワーケーション

アーティストが「旅人」となり、静岡県内各地で約1週間のワーケ  
ーションを行うプロジェクトです。移住や観光、空き家の活用などに取り  
組む16団体が「ホスト」として、「旅人」と地域の橋渡しを行います。  
「旅人」の目を通じて地域に新しい視点を見出し、まだ可視化されて  
いない価値を提示することで、地域との化学反応を期待しています。



開催地域や  
滞在する旅人は  
こちら→



旅人による  
情報発信は  
noteから→



アーツカウンシルしずおか  
ARTS COUNCIL SHIZUOKA

アーツカウンシルしずおか

県民主体のアートプロジェクトの情報はアーツカウンシルしずおかが引き続き発信していきます。よろしくお願ひします。

インタビュー



地域 × 演劇祭

「面倒くさい」の中に  
価値がある。

藤枝ノ演劇祭  
フェスティバルディレクター  
山田 裕幸さん  
(白子ノ劇場芸術監督  
劇団ユニークポイント代表)

地域で演劇祭をやりたい。  
その足掛かりとして、藤枝に「白子ノ劇場」を構えた劇作家・演出家の山田裕幸さん。来年3月、長年温めてきた夢が現実となります。自身初、藤枝市初の演劇祭。プログラムや将来的な目標など、どのようなコンセプトで上演されるのでしょうか。アーツカウンシルのサポートについても語ってくれました。

—なぜ演劇祭なのでしょう?—  
東京で25年ほど演劇に携わる中で、「演劇を通して地域のコミュニケーションを蘇らせた」と考えるようになりました。演劇祭は、その手法です。お祭だから、多種多様な人が気軽に会える。そのためには地域に拠点が必要だ。

—静岡県文化プログラムでも採択されていいですね。—  
はい。昨年「タイムスリップ1964」というまち歩きイベントを開催する時に、初めて採択されました。このイベントでは多くの人が関わってくれて、まちに振動が起きました。その手応えがあったから、「まちを巻き込んだ演劇祭をやろう」ということにつながったのだと思います。

—どのようなサポートを受けましたか?良かったと思うことは?—  
助成金支援だけでなく、専門知識のあるコーディネーターが、要所要所であるコ

から劇場を構えたんです。  
演劇祭は観て終わりじゃなくて、鑑賞前に食事をしたり、鑑賞後に見知らぬ人と感想を語りあったり、地域の人と触れ合ったり。それら全部ひくるもの。家に居ながら情報を得られる時代にわざわざ出かける面倒くさいことをするから、新しいコミュニティと出会える。これからの地域社会に必要なと思います。

—会場は複数ありますが、周遊型としていこうとユニークですね。—  
まさに舞台は藤枝のまちです。まあの何が面白いかって、路地が面白いんです。僕は外国に行く、よくジョギングをしますが、すっかり知らない道に入ってしまうとドキドキ、わくわくする。「迷い込んだ感」です。知らないまちの路地、料理の匂い、走って行く子どもたち。これはもう演劇です。会場は、茶工場や寺、公園なのですが、周遊することで移動中も演劇を体験できるというわけです。

—その作品も、一流の劇団俳優を県内外から招聘し、5演目上演します。—  
はい。昨年「タイムスリップ1964」というまち歩きイベントを開催する時に、初めて採択されました。このイベントでは多くの人が関わってくれて、まちに振動が起きました。その手応えがあったから、「まちを巻き込んだ演劇祭をやろう」ということにつながったのだと思います。



—今後の課題や展望は?—  
大事なのは、それをどう継続するかです。今考えているのは、地域と一体感。まちの人も、俳優も、自発的に参加して一緒に作っていきたいし、ゆくゆくは海外のアーティストを招いて、滞在型イベントにできたらいいですね。その土壌づくりとして今回市民参加による演劇も上演します。脚本も、出演も、一般市民。演劇は、巧い俳優だから面白いわけじゃなくて、熱や愛が伝われば観客は感動します。学校や仕事終わりに作った演劇が地域を変える可能性は絶対ある。そうならば、文化の力をもっと見直されるといいですね。

また、アーツカウンシルでは活動発表会を行っている。他団体と交流できることも大きいと思います。掛川市の「NPO法人日本地域部活動文化推進本部」とも出会えたことで、中学生を対象とした「藤枝地域部活」の開催につながっています。

**タイムスリップ1964**  
※開催は終了しました

前回の東京五輪が開催された1964年、藤枝の町はどんな様子だったか。案内人と、当時のエピソードを短い演劇で楽しむ町歩きイベントを開催した。商店の店主、当時高校生だった人、現役高校生など多くの人が関わり、町に新風を吹かせた。

アーツカウンシルしずおかの情報はHPやSNSで発信しています。

アーツカウンシルしずおかのホームページでは、助成団体の活動状況やイベント案内、県内で活躍しているアーティストの情報やセミナーの開催告知などを掲載しています。その他、アートプロジェクトの主催者、アーティストや文化拠点の運営者など、県内を中心に文化芸術を軸に活動を行う方をサポートする相談窓口を設置しているので、相談を希望される方はホームページの専用フォームからお問い合わせください。

お問い合わせ 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号  
TEL:054-204-0059 FAX:054-288-8180

HP <https://artscouncil-shizuoka.jp/>

Facebook Twitter Instagram



静岡県富士山世界遺産センター

2022.1/1[土・祝] ▶ 2/6[日]

## 収蔵品展「富士のことほぎ」

富士山は、日本一の高さを誇る山であり、崇高で美しいその姿から、縁起の良い画題として尊ばれてきました。



池田孤邨「富士松原図」絹本着色 一幅

ナビゲーター



学芸員 田代一葉 准教授

本企画展では、新春に相応しい慶賀性の高い画賛作品や、新収蔵の奈良絵本『竹取物語』の挿絵、浮世絵に描かれた富士山など、おめでたさの象徴としての富士山を大公開します。元日から始まる本企画展で、様々なおめでたい富士山にふれ、1年の福を呼び込んでみませんか。



土佐光貞画・日野資枝賛「四時富士山図」一幅・絹本墨画

## そもそも「ことほぎ」とは？

「言祝ぎ」「寿ぎ」とも記し「喜びや祝いの言葉を述べる」あるいは「言葉で祝福する」という意味。善い言葉は吉事を招くと信じられていた古代日本の言霊(ことだま)思想に基づくとされています。描かれた富士山を詩歌で祝福する画賛は、まさにことほぎの美術といえるでしょう。

## ところで引札って何？

江戸時代中頃から大正時代にかけてつくられたチラシ広告を引札といいます。年末年始に商家がお得意様に配った「正月用引札」は、富士山をはじめとしたおめでたい画題が多く採用され、現在の年賀状やカレンダーのような役割を果たしていました。



奈良絵本挿絵『竹取物語』蓬萊の玉の枝



同 富士山



歌川国芳「有卦福曳の図」



特別講演会  
「浮世絵に見る富士山—信仰と憧れ—」

講師：藤澤茜氏(神奈川大学)  
日時：1/8(土)14時～15時

公開講座  
「富士山の画賛を読む」

講師：田代一葉  
日時：1/16(日)14時～15時

ギャラリートーク  
(展示担当者が展示の見どころなどを解説)

日時：1/10(月・祝)、2/5(土)各日14時～

※定員や申し込み方法については、センター公式HPでご確認ください。

ふじのくに地球環境史ミュージアム

2021.12/4[土] ▶ 2022.5/8[日]

## 企画展「しずおかの酒と肴 —一人をつなぐ 歴史をつなぐ—」

静岡には海にも陸にも豊富な食材があり、伝統的に日本酒の生産が盛んです。近年ではクラフトビール造りも盛んで、ウイスキー・ワイン・ジンの生産もされています。



「酒場と人01」杉山巧

ナビゲーター



岸本年郎 学芸員 准教授

食文化は、地域の自然の恵みのもとに、長い歴史の中で育まれ、今も変化し続けています。本企画展では、酒や肴の原料となっている静岡産の生物を展示するとともに、静岡で造られている酒類についても紹介します。ウイズコロナ時代の食のあり方が問われる今こそ、地元の豊かな酒・食を見つめなおす機会となることを期待しています。日々の晩酌や会食がより楽しくなること请け合いです。

講演会&ギャラリートーク 1/10(月・祝)15時30分～17時 対象：一般/定員：100名/料金：企画展観覧料/会場：講堂他 受付窓口、HPからお申し込みいただけます。(要予約)



静岡おでん



鯖のにぎりで一献

## 食と生物の関係は？

私たちの食べ物はほぼすべてが、他の生物に由来します。当たり前のことのように見えますが、改めて見ると本当に多くの生物に支えられていることに気づくと思います。どんな生物を食べているのか改めて見つめてみて下さい。

## 地産地消

の良い点は？

私たちが口にするものの多くは、遠くから多大なエネルギーを使ってやってきたもの。しかし、静岡県は美味しい食材が豊富です。地元産の旬の食材を食べることで、美味しく安全で環境にやさしい消費となります。



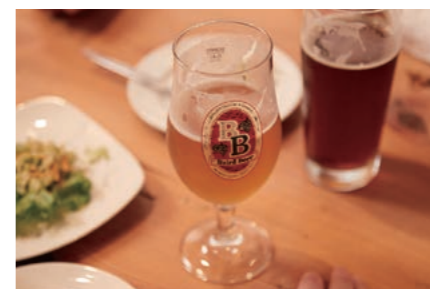
水揚げされたシラス



酒米の実り



静岡で生産される日本酒



クラフトビールを愉しむ

## お酒も展示するの？

空瓶や空缶をずらりと展示します。県内には27の日本酒の蔵があり、「静岡酵母」や「誉富士」を使った特徴的なお酒が造られています。また、20以上のクラフトビールのブルワリー、3か所のウイスキー醸造所があり、個性的な味を競っています。ここで知って頂き、飲むきっかけとなると嬉しいですね。

企画展観覧料/一般600円(500円)、小学生以上大学生以下・70歳以上300円(200円) ※0は団体料金 ※団体は20名以上 ※障害者手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料となります。 ※常設展も合わせてご覧いただけます

静岡県富士山世界遺産センター

富士宮市宮町5-12 電話番号/0544-21-3776 開館時間/9:00～17:00(最終入館16:30)(7・8月 9:00～18:00 最終入館17:30)  
休館日/毎月第三火曜日、施設点検日  
観覧料/一般300円、団体(20名以上)200円/人、15歳未満・70歳以上・学生・障がい者等(要証明)無料  
※新型コロナウイルス感染症防止対策のため変更・中止となる場合があります。最新の情報はセンター公式ホームページ(<https://mtfuji-whc.jp>)でご確認ください



ふじのくに地球環境史ミュージアム  
Museum of Natural and Environmental History, Shizuoka

ふじのくに地球環境史ミュージアム

静岡市駿河区大谷5762 電話番号/054-260-7111 開館時間/10:00～17:30(最終入館17:00)  
休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は次の平日)、年末年始(2021/12/27～2022/1/1)  
常設展示観覧料/大人300円、団体(20名以上)200円/人、大学生以下・70歳以上・障害者手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料。  
展示室1・2と図鑑カフェ、キッズルーム(要事前予約)は無料でご利用いただけます。  
※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、講演会&ギャラリートークは変更・中止となる場合があります。最新の情報はミュージアム公式ホームページ(<http://www.fujimu100.jp>)でご確認ください。

# SPAC冬の特別公演・秋→春のシーズン

この冬のSPACは、日本の名作戯曲にフォーカス。  
三島由紀夫の「近代能楽集」をもとにした“ダンス・シアター”と、  
泉鏡花の幻想世界を宮城聡が立ち上げた不動の人気作。

SPACでは、お客様に安心してご観劇いただくため、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底して公演を実施いたします。

新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みとお客様へのお願い



『Le Tambour de soie 綾の鼓』(2020年) ©Christophe Raynaud de Lage

## 冬の特別公演

### Le Tambour de soie 綾の鼓

フランスを拠点に活躍する、振付家・ダンサーの伊藤郁女と伝説の俳優・笈田ヨシ。“身体”と“言葉”を探求し続ける二人が、「老人のかなわぬ恋」を描く三島由紀夫の「近代能楽集」の一作「綾の鼓」からインスピレーションを得た“ダンス・シアター”を日本初演する。

2021年12/18[土] 19:00開演・19[日] 14:00開演  
会場：静岡芸術劇場

演出・振付：伊藤郁女、笈田ヨシ  
テキスト：ジャン＝クロード・カリエール  
音楽：出演：矢吹誠



『夜叉ヶ池』(2015年) ©NAKAO Eiji

## 秋→春のシーズン2021-2022 #3

### 夜叉ヶ池

池に封じ込められた竜神との約束を守り、1日3回、鐘をつきながら暮らす見と百合。一方、竜神・白雪姫は、愛しい人に会うため約束に反し鐘を壊そうとする。そんな中、日照りが続いた村では、村人たちが百合を生贖に雨乞いを企み…。伝説・自然・恋物語が交差するSPACの人気作。

1/22[土]・23[日]・29[土]・30[日]  
2/6[日]・12[土]・13[日]・19[土]・23[水・祝]・3/5[土]  
各日14:00開演 会場：静岡芸術劇場

演出：宮城聡  
作：泉鏡花  
出演：奥野晃士、春日井一平、木内琴子、貴島豪、小長谷勝彦、鈴木真理子、たきいみき、武石守正、永井健二、ながいさやこ、布施安寿香、三島景太、宮城嶋遥加、山崎崎司、若宮羊市[五十音順]

## 好評販売中 「冬の特別公演」「秋→春のシーズン」チケット

チケット料金	一般	1公演 4,200円	チケット購入方法	電話予約	SPACチケットセンター (10:00~18:00、休業日を除く)
	ゆうゆう割引	1公演 3,500円[満60歳以上]		TEL:054-202-3399	
	学生割引	1公演 2,000円[大学生・専門学校生]/1,000円[高校生以下]		ウェブ予約	https://spac.or.jp/ticket

昨年好評を受け、12月に期間限定で実施!

## でんわde名作劇場

ご自宅にいながら電話でSPAC俳優のライブ朗読をお楽しみいただける人気企画。  
俳優からお電話を差し上げて10~40分の朗読をいたします。  
朗読と合せて40分以内でしたら、何気ない会話もOK。

実施日時 2021年12/23(木)~26(日)  
①11:00 ②13:00 ③15:00 ④17:00 [1回40分以内]

利用料金 1,500円

【ご予約・お問い合わせ】SPACチケットセンター TEL:054-202-3399

## SPAC人材育成事業

### 第23回「すぱっくこども大会」出演者募集

オンラインワンパフォーマンスあつまれ!子どもたちの魅力的な個性を、静岡芸術劇場の大舞台で発揮してみませんか?

発表日 3/13(日) 会場 静岡芸術劇場  
応募受付開始 1/5(水) 応募締切 1/31(月)必着  
応募対象 静岡県在住の小学生、1組3名以内  
お問い合わせ SPAC-静岡県舞台芸術センター TEL:054-203-5730



公演の詳細はSPAC公式サイトをご覧ください。【SPAC公式サイト】<https://spac.or.jp>

Twitter 公式アカウント

@\_SPAC\_

Instagram 公式アカウント

@spac\_shizuoka

Facebook 公式ページ

<https://www.facebook.com/SPACshizuoka>



©F4.5牧田奈津美



## たきいみき

大阪府出身。文楽好きが高じて女優を志す。宮城聡演出「ふたりの女 平成版 ふたりの面妖があなたに絡む」「おちよの傘持つメリー・ポピンズ」(作:唐十郎)、『黒蜥蜴』(作:三島由紀夫)の主演を務めたほか、SPAC作品に多数出演。「みつばち共和国」など、外国人演出家の作品でも印象的な役を演じている。

## 恋に縁取られた、人と妖怪の契りの物語—— 新春を彩る泉鏡花×宮城聡の大人気スペクタクル

2008年、芸術総監督に就任間もない宮城聡が、泉鏡花の傑作戯曲に挑んだSPAC版『夜叉ヶ池』。艶やかな衣裳、劇場のポテンシャルを最大限に活かした舞台美術、そして俳優の生演奏に彩られた人と妖怪のちぎりの物語は、多くの観客の心を捉え、これまで何度も上演されてきた。そんなSPACのメッセンジャーが年明け、約6年半ぶりに静岡芸術劇場に登場する。初演から出演する俳優・たきいみきに、本作への想いを聞いた。

—たきいみきはどんな役を演じていますか?—

夜叉ヶ池の主で竜神の「白雪姫」というお姫様を初演から演じています。初演の頃は、いわゆるお姫様というよりも、お転婆で破天荒、恋に猪突猛進で「コレ」と思ったら他が見えなくなってしまうような役作りでした。私もそういうところがあるので、役のイメージに重なったのかもしれない。お客様から「あんみつ姫」とか、「姥が大変そうだね」と言われました(笑)。

昨年、SPACではコロナ禍による公演の中止、延期を受け、俳優の生の朗読を電話でお届けする「でんわde名作劇場」を行いました。その時、私は自分の朗読作品に『夜叉ヶ池』の白雪姫の場面を取りあげたんです。そうしたら、お客様から予想を上回るご依頼をいただきました。白雪姫だけ

—白雪姫は華やかな衣裳も見どころの一つですね。—

「衣裳が軽そうに見える」とお客様からはよく言われますが、打掛だけで10kgもあるんです(苦笑)。ですのでも、これをどう美しく且つ面白く捌くのかという点に、毎回一番苦労しています。筋トレで基礎体力をつけたり、稽古もかなりしています。

—衣裳のほか、本作の推しポイントをお教えてください。—

日々のトレーニングで身体性を培ったSPAC俳優数十人による、クライマックスの大立ち回りは必見です。また、美術の深沢様による、背景の山水画と大掛かりなセットも大きな見どころ。冒頭、照明が徐々に明るくなって、背景が一気に浮かび上がる様子は、毎回「客席から見たら」と思うくらい大好きなシーンです。「夜叉ヶ池」は、恋愛に縁取られて

いるけれども、実は人間の愚かさや、危機的状況の中でどう生きるべきか、といった本質を問いたそうとしている物語だと思います。だから時を経て色あせない。自然災害をはじめ様々なリスクに直面している今、改めて自然に対する畏怖や、上手な付き合い方を考える必要があるのではないのでしょうか。自然の化身というのが白雪姫かもしれないので、今回はそういうイメージも持ちつつ演じています。

—最後にお客様へのメッセージをお願いします。—

劇場という同じ空間に集えるって本当に幸せなことだと痛感しています。この作品は、ストーリーがシンプルで、衣裳や美術をはじめヴィジュアルも華やかなので、年齢問わず楽しめると思います。ぜひご来場いただき、感覚を開いて、濃密な時間を私たちと一緒に過ごしていただければ嬉しいです。



たきいみき演じる白雪姫 ©橋本武彦

美術館の開館から35年が経ち、樹木が茂り、今ではすっかり自然の景観と一体となったこれら屋外彫刻ですが、時には、彫刻作品にも目をとめて、じっくり鑑賞してみたいというのもおすすめです。ここでは、12点の中から4点をピックアップして見どころをご紹介します。

**ジェームズ・ロザティ**  
《アークⅡ》1982-1984年  
ステンレス

10代の半ばからプロのヴァイオリン奏者として音楽家を志していたロザティは、20代はじめに彫刻家に志望を転じ、金属を素材にした彫刻に持ち前の音楽性を発揮していきました。《アークⅡ》は、抽象的で幾何学的な形態でありながら有機的で、音楽性を持ち併せています。光を彫刻の本質的な要素と考える作者らしく、ステンレスの各面が光沢のある輝きを帯び、その姿からはリズムが聞こえてきそうです。



**山口牧生**  
《四角柱と丸い石》1985-86年  
黒御影石、ベンガラ

大阪府能勢の黒石を素材にした力強い作品。本作が設置された時点では、ノミで刻まれた条痕にベンガラが刷り込まれていましたが、35年間風雨にさらされた今ではベンガラの赤い色はわずかに確認できる程度です。丸石と四角柱、どちらもシンプルな形をしています。丸い卵型の石は、無限に生み出す大自然の力を象徴するものとして、またやや傾いて立つ四角柱は、重力に抗って立とうとする人間精神を讃えるものという意図で制作されました。



**掛井五郎**  
《蝶》1981-1986年  
ブロンズ

雨の日も、風の日も、また緑茂る木々の隙間から木漏れ日が差し掛かるよく晴れた日にも、いつものように地面にどっしりと腰を据え、一面に花が飾られた髪に手をやる仕草で、穏やかに迎えてくれる裸婦像。作者の掛井は、10人の子を産み育て、86歳でこの世を去るまで衰えることなく、好奇心旺盛で、みごとに美しかったという母、ちやうをモデルにこの作品を制作しました。曲げたひざやひじの間から、風が通り抜けていきます。



**柳原義達**  
《道標・鳩》1973-1979年  
ブロンズ

とぼけたような、たくましいような、孤独かと思えば人里にすむ鳥が飛んできて、道祖神やお地藏さんの頭にとまっては、次の目標に向かって飛んでいく。わたしたちを喜ばせるありふれた風景をテーマに制作したと作者は言います。柳原は、ロダンやプールの影響を受けて彫刻制作を始めましたが、その後の探求の中で、独自に具象彫刻を切り開いていきました。厚めに肉付けされた鳩は生命感をたたえ、今にも動き出しそうです。



沿うようにして、国内外の彫刻家による作品12点が点在しています。



美術館のプロムナードを歩いてみませんか？

文/静岡県立美術館 上席学芸員 川谷承子

**県**

立美術館の周辺の四季折々に変化する自然豊かな景観は、ただそこに身を置き、呼吸をするだけで心を癒してくれます。美術館につづく遊歩道はプロムナードと呼ばれるのですが、この原稿を書いている10月後半には、このプロムナードを歩いていると、どこからともなくオレンジの花をつけたキンモクセイの甘い香りが漂ってきます。これから迎える晩秋から初冬にかけては、静鉄美術館前駅から美術館まで続く街頭のケヤキ並木が、赤や黄に紅葉し街路を彩ります。また県立大学の構内、芝生広場や図書館裏のイチヨウは鮮やかな黄色に色づき、裏山のオオモミジやイロハモミジが、赤やオレンジに美しく染まります。遠出をしなくても身近なところで美しい紅葉を楽しめることでしょうか。

美術館までのゆるやかな坂を上がりきった左側には、やぶきた茶の生みの親である、杉山彦三郎が品種改良のために選抜したお茶13種が栽培されているのをご存知ですか。木々の隙間から差し込む朝の光を浴びた茶葉は、深く濃い緑色の輝きを放ちます。茶の木を背景にして、軽やかさをたたえて立っているのは、彫刻、佐藤忠良の《みどり》です。凛とした気品のある姿で、今日もまた、プロムナードでウォーキングやマラソンをする人々を静かに見守ります。



2022年4月から始動!

# 第17期 グランシップモニター募集

グランシップでは、今後の企画事業の運営に役立てるため、モニター制度を設けています。皆さんが感じたことを、私たちに聞かせてください。

活動内容



**グランシップ企画事業を鑑賞**  
公演鑑賞については無料招待(同伴者は有料)  
※交通費一部支給あり  
※一部の事業については、グランシップ以外の県内施設で実施します



**年間4回 モニター意見交換会へ出席ください**  
(必ずご参加ください/主に土日開催予定)  
※交通費実費支給

ご意見・ご感想をアンケートにて  
随時提出ください



**募集概要**

**応募資格** 静岡県内在住・通勤の18歳以上の方(高校生を除く)

**活動期間** 2022年4月～2023年3月(1年間)

**交通費** モニター意見交換会出席時は実費支給  
公演鑑賞時は、公共交通機関利用の場合に限り、一公演につき往復2,000円まで支給

**その他** 鑑賞公演には無料招待(ただし同伴者は有料)

**募集締切** 2022年2月1日(火) ※必着

〈応募・お問い合せ先〉 公益財団法人静岡県文化財団 グランシップモニター係  
TEL 054-203-5714 FAX 054-203-5716 E-mail info@granship.or.jp

〈応募結果通知〉 3月上旬に応募者全員に郵送にてお知らせします



募集ページ

## PRESENT 『GRANSHIP』vol.28 読者アンケートプレゼント

### 『羊と鋼の森』宮下奈都 サイン入り書籍(ハードカバー)

1名様

『GRANSHIP』vol.28のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、P10本誌スペシャルインタビューと3/18(金)開催の「本と音楽の素敵な出会い『羊と鋼の森』」に出演する作家 宮下奈都さんのサイン入り書籍を1名様にプレゼントいたします。  
郵便はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りください。



[1] 今号でよかった記事は? [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。  
アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。尚、頂いた個人情報プレゼントの発送にのみ使用します。締切は2022年2月15日(当日消印有効)です。

**官製はがき宛先** 〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号  
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.28 プレゼント係

**メール宛先** info@granship.or.jp  
(件名に、『GRANSHIP』vol.28読者アンケート係とご記入ください)

編集後記

2020年6月発行の『GRANSHIP』vol.22に始まり、その後vol.27まで連載した「コロナ時代の文化芸術」は、前号で一区切り。今回は、新たなステージへ進んでいくグランシップの全館リニューアルオープンをレポートしました。能楽特別公演の様子は、大変貴重な映像です。期間限定で動画を公開いたしますので、どうぞお見逃しなく。

## GRANSHIP SUPPORTER



グランシップでは、スタッフと同様にグランシップの運営を支えるボランティアスタッフ約150名が「グランシップサポーター」として活動しています。今回は、10/9と10/23に中ホール・大地で行われた「イベントサポーター研修」の様子をご紹介します。  
ホールの客席入り口では、お客様の座席番号とその位置の確認、客席内では、公演中と同様に暗い中のご案内を想定し、ペンライトを使ってお客様の足元を照らしながら案内する練習をしました。ロビーでは、開場のタイミングで口上を述べ、ドアを開ける流れや、実際に券面を確認してチケットをスムーズにもぎる練習も。このような研修を経てイベントサポーターはデビューを迎えます。また、すでに活動しているサポーターも更新の際に受講したり、自主的に参加して活動に役立っています。本誌P24では募集情報を掲載しています。「私にもできるかしら?」と不安に思う方も、手厚い研修がありますのでご心配なく。新しい仲間となってくださる方をお待ちしています!



グランシップの貸し施設

# 貸館

## インフォメーション



中ホール・大地

## 本格的な舞台芸術に使いやすさ抜群、中ホール・大地

グランシップ中ホール・大地は、音楽公演や伝統芸能、バレエなど世界的な舞台芸術のステージであり、県民の皆さまの文化活動の成果を発表する場としても多くの方にご利用いただいています。

演劇・音楽モードの場合、座席は879席で、ゆるやかに配列された客席は見やすく、聴きやすく設計されています。また、専用のエントランス・ロビーに加え、バックステージには大小の楽屋・控室を備えており、使いやすさを追求した空間です。今回は、地下リハーサル室・練習室での練習をはじめ、中ホール・大地で、舞踊公演を開催している「琉神」様にお話を伺いました。

**Q. 団体の概要を教えてください。**  
2001年沖縄にて誕生しました。その後拠点を静岡に移し、国内外に幅広く活動を展開中です。本場沖縄の実力派アーティストの支持を受け、臨場感あふれるステージで1000人規模のコンサート開催のほか、ユネスコ国際音楽会議に日本代表として出演しています。ヨーロッパツアー、南米ツアー、アジア、台湾、韓国などの海外公演も豊富に行っており、F1鈴鹿GPでのステージや、全国的にも珍しいエイサー教室の開催など、積極的に活動の場を広げています。

**Q. グランシップを利用したきっかけは何ですか?**  
静岡市駿河区内でアクティングエリアが広く、防音設備・音響・駐車場を完備している施設を探していました。その際にグランシップの情報を知り、利用するようになりました。

**Q. 公演以外にも日ごろからグランシップを利用していただいていますか?**  
2005年頃から中ホールでの舞台公演のほか、練習の場として地下の練習室やリハーサル室を利用しています。毎週のように練習利用することが多いので、概算でもこれまでに何百回と利用を重ねているのではない



琉神

でしょうか。

**Q. グランシップを利用して良いと思う点はありませんか?**  
練習室が広く遮音性があり、冷暖房設備が整っているところが助かっています。駿河区内にあること、駅からのアクセスの良さに加え、駐車場完備なども利用しやすいポイントです。また、感染予防対策が徹底されていて、安心して練習ができます。利用料金もお手頃で、練習室だけでなく中ホールも使い勝手が良い、使用目的に応じて施設を選ぶことができるのが魅力的だと思います。

静岡県内にとどまらず、国内外でも精力的に活動している琉神様。お話を聞いて、エイサーのパワフルな舞台を体感してみたくなりました。今後の活躍にも期待しています!

中ホール・大地は2年前よりご予約が可能です。利用しやすいから人気のホールです。まずはお電話で空き状況のお問い合わせを。また、中ホール・大地の舞台と同じ広さを持つリハーサル室は、公演の練習・リハーサルに最適で、グランシップホームページからの利用者登録でWEB予約も可能となります。ホールやリハーサル室の利用については、お気軽に貸館相談窓口へご相談ください。皆さまのご利用お待ちしております。

空き状況はWEBでご覧いただけます。

中ホール・大地のご予約は、  
利用開始2年前の同月初日15:00より承ります。



施設予約はコチラから

施設のご予約・サービスに関するお問い合わせ

(公財)静岡県文化財団 貸館事業課 催事サービスグループ  
TEL:054-203-5713 (受付時間9:00~20:00 ※休館日を除く)  
E-mail:yoyaku@granship.or.jp

グランシップ 検索

催事主催者様におかれましても、**グランシップ新型コロナウイルス感染症感染防止方針**に基づき、感染防止対策にご協力をお願いいたします。催事内容によっては、各業種別ガイドラインを確認ください。貸館催事に参加される一般のお客様も、マスク着用、検温、手指のアルコール消毒など、グランシップホームページ掲載の(お客様へのお願い)を確認の上、ご来館ください。感染拡大状況によっては、(お客様へのお願い)の内容を変更する場合があります。貸館・来館についての最新情報は、グランシップホームページをご覧ください。